

# 平成 29 年度 外部・内部評価結果一覽

# 【 評価結果の見方 】

No.	事務事業名	事業実施課	事業区分	事業概要	財源	概算コスト(単位:千円)			
						26年度	27年度	28年度	29年度
1	市民参画推進事業	市民局 市民協働課	市民参画	○事業開始年度 平成17年度 【概要】 市民が市政に積極的に参画できる機会を創出するため、市民参画を推進する条例に基づき、市民参画手続の進行管理を行うとともに、外部委員からなる市民会議で調査審議等を行う。 【対象者】 市民 【具体的な活動内容】 市民参画手続の進行管理(パブリックコメント手続の実施など) ・「鹿児島市市民参画推進に関する市民会議」(庁外)の開催 ・「鹿児島市市民参画推進会議」(庁内)の開催	市単	[概算コスト] 1,109 (内訳) ・決算額 257 ・人件費 852 (0.11人)	[概算コスト] 1,161 (内訳) ・決算額 301 ・人件費 860 (0.11人)	[概算コスト] 1,149 (内訳) ・決算額 298 ・人件費 851 (0.11人)	[概算コスト] 1,181 (内訳) ・予算額 336 ・人件費 845 (0.11人)

## A~Kの説明

**A**

評価対象となる事務事業名が記入されています。

**B**

事業を実施する局名・課名が記入されています。

**C**

事業区分が記入されています。

- 【市民参画】
  - ・市民参画を図るもの
- 【相談】
  - ・市民からの相談に対応するもの
- 【許認可・検査】
  - ・許認可や検査などを実施するもの
- 【監視・規制】
  - ・監視、規制や指導などを実施するもの
- 【助成・育成】
  - ・市民の福祉向上や市の活性化のために補助金等の交付などを通して助成・育成等を図るもの
- 【イベント】
  - ・イベントの実施や実施を支援するもの
- 【啓発・広報】
  - ・広く市民等に情報を伝達し、啓発や広報を図るもの
- 【調査・研究】
  - ・事業の実施等に向けて調査・研究するもの
- 【社会基盤・都市施設基盤】
  - ・インフラの整備を図るもの
- 【施設維持・管理】
  - ・インフラの維持を図るもの
- 【市民サービス】
  - ・市民の利便性を図るもの
- 【内部管理】
  - ・行政内部の管理業務を行うもの
- 【その他】
  - ・上記のいずれにも該当しないもの

**D**

事業開始年度や概要など、事業の主な内容が記入されています。

**E**

財源について、国・県補助、市単、特会(国・県補助)、特会が記入されています。  
 ※「国・県補助」は、国や県から補助があることを表し、「市単」は、国や県から補助がないことを表しています。また、「特会」は一般会計以外(特別会計や企業会計)であることを表しています。

**F**

直接経費に人件費を加えた総事業費が記入されています。  
 ※29年度の数値は、年度当初における予定数値です。  
 ※人件費はその年度の平均給与額を基に計算しています。

主な活動指標					主な成果指標					一次評価結果	二次評価結果	評価理由
指標名	26年度	27年度	28年度	29年度	指標名	26年度	27年度	28年度	29年度			
市民参画 手続を実施した施策 のうちパブリックコメント 手続を実施した件数 (単位:件)	[目標値] 17 [実績値] 17 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 10 [実績値] 10 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 20 [実績値] 20 〈達成率〉 100.0%	[目標値]	パブリック コメント手 続において 提出された 意見のうち、盛り込み 済又は新たに盛り込 んだ意見の割合 (単位:%)	[目標値] 31 [実績値] 31 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 50 [実績値] 50 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 42 [実績値] 42 〈達成率〉 100.0%	[目標値]	A	A	継続  (理由) 市民参画の推進状況について客観的にチェックし、条例の実効性を高めることは、市民の市政への参画機会を増やすために必要である。

G

主な活動指標と、その目標値・実績値が記入されています。  
 ※活動指標とは、事業を実際に執行した際の活動実績を表した数値です。  
 ※29年度の数値は、年度当初における予定数値です。  
 ※目標値の設定がなじまない事業(例:救急患者の数など)については、実績値を目標値としています。

H

主な成果指標と、その目標値・実績値が記入されています。  
 ※成果指標とは、行政活動を実行することにより得られた成果を明確にした数値です。  
 ただし、一部については数値化が困難なため、数値では記入していません。  
 ※29年度の数値は、年度当初における予定数値です。  
 ※目標値の設定がなじまない事業については、活動指標と同様に実績値を目標値としています。

I

J

事業実施課による一次評価並びに内部及び外部による二次評価結果が記入されています。  
 【A 継続】  
 ・継続して事業を実施(なお書きは事業を実施するにあたって留意すべき点等を付記している。)  
 【B 見直し】  
 ・事業の実施方法等を見直すべき  
 【C 統合】  
 ・事業を統合すべき  
 【D 縮小】  
 ・事業規模を縮小すべき  
 【E 休止】  
 ・制度は必要だが、事業を休止すべき  
 【F 廃止】  
 ・制度自体を廃止すべき  
 【G 終了】  
 ・事業の終期に合わせて、終了すべき

K

評価結果の理由が記入されています。

# 1-1 地域社会を支える協働・連携の推進

No.	事務事業名	事業実施課	事業区分	事業概要	財源	概算コスト(単位:千円)			
						26年度	27年度	28年度	29年度
1	市民参画推進事業	市民局 市民協働課	市民参画	<p>○事業開始年度 平成17年度</p> <p>【概要】 市民が市政に積極的に参画できる機会を創出するため、市民参画を推進する条例に基づき、市民参画手続の進行管理を行うとともに、外部委員からなる市民会議で調査審議等を行う。</p> <p>【対象者】 市民</p> <p>【具体的な活動内容】 ・市民参画手続の進行管理(パブリックコメント手続の実施など) 「鹿児島市市民参画推進に関する市民会議」(庁外)の開催 「鹿児島市市民参画推進会議」(庁内)の開催</p>	市単	<p>[概算コスト] 1,109</p> <p>(内訳) ・決算額 257 ・人件費 852 (0.11人)</p>	<p>[概算コスト] 1,161</p> <p>(内訳) ・決算額 301 ・人件費 860 (0.11人)</p>	<p>[概算コスト] 1,149</p> <p>(内訳) ・決算額 298 ・人件費 851 (0.11人)</p>	<p>[概算コスト] 1,181</p> <p>(内訳) ・予算額 336 ・人件費 845 (0.11人)</p>
2	市民とつくる協働のまち事業	市民局 市民協働課	助成・育成	<p>○事業開始年度 平成18年度</p> <p>【概要】 市民と行政との協働によるまちづくりを推進するため、公益的なサービスを提供するNPO等の市民活動団体の活動に対し、経費の一部や、課題解決のための具体的な助言等の支援を行う。</p> <p>【対象者】NPO法人や、ボランティア団体、町内会、任意団体などの市民グループ</p> <p>【具体的な活動内容】 ・補助事業は公募し、選考審査会の意見を踏まえ採択 ・団体に対しては、経費の一部を助成するほか、課題解決のための具体的な助言等の支援 ※28年度に制度改正を実施(設立5年未満の市民団体に限定)</p>	市単	<p>[概算コスト] 8,067</p> <p>(内訳) ・決算額 5,280 ・人件費 2,787 (0.36人)</p>	<p>[概算コスト] 6,415</p> <p>(内訳) ・決算額 3,601 ・人件費 2,814 (0.36人)</p>	<p>[概算コスト] 5,896</p> <p>(内訳) ・決算額 3,110 ・人件費 2,786 (0.36人)</p>	<p>[概算コスト] 5,911</p> <p>(内訳) ・予算額 3,145 ・人件費 2,766 (0.36人)</p>
3	町内会パワーアップ事業	市民局 地域振興課	助成・育成	<p>○事業開始年度 平成28年度</p> <p>【概要】 町内会への加入促進や活動の活性化を図るため、大学等と連携し、学生の参加による町内会活動等の支援に取り組む。</p> <p>【対象者】 ①ワークショップ:町内会役員、大学生 ②行事等への学生派遣:町内会</p> <p>【具体的な活動内容】 ①ワークショップの開催(加入促進策や活動の活性化策などの具体的な取組をまとめる。) ②行事等への学生派遣(夏祭り・敬老会等の行事に大学等の学生を派遣)</p>	市単	<p>[概算コスト]</p> <p>(内訳) ・決算額 ・人件費</p>	<p>[概算コスト]</p> <p>(内訳) ・決算額 ・人件費</p>	<p>[概算コスト] 1,375</p> <p>(内訳) ・決算額 756 ・人件費 619 (0.08人)</p>	<p>[概算コスト] 1,564</p> <p>(内訳) ・予算額 949 ・人件費 615 (0.08人)</p>
4	町内会設立・加入きっかけづくり支援事業	市民局 地域振興課	助成・育成	<p>○事業開始年度 平成22年度(町内会設立支援事業は平成26年度)</p> <p>【概要】 町内会活動の活性化や地域の連携強化を図るため、町内会が実施する加入促進活動や、町内会のない地域における設立に向けた活動に対し必要な経費を助成する。</p> <p>【対象者】①町内会 ②設立準備会</p> <p>【具体的な活動内容】 ①町内会加入きっかけづくり支援事業:町内会が行う加入促進活動を支援するため、戸別訪問する際のチラシ・粗品、のぼり旗、横断幕などの作成経費に対し助成 ②町内会設立支援事業:町内会のない地域における設立に向けた活動に要する経費に対し助成</p>	市単	<p>[概算コスト] 1,127</p> <p>(内訳) ・決算額 740 ・人件費 387 (0.05人)</p>	<p>[概算コスト] 1,092</p> <p>(内訳) ・決算額 701 ・人件費 391 (0.05人)</p>	<p>[概算コスト] 1,178</p> <p>(内訳) ・決算額 791 ・人件費 387 (0.05人)</p>	<p>[概算コスト] 1,770</p> <p>(内訳) ・予算額 1,386 ・人件費 384 (0.05人)</p>
5	コミュニティ活動推進講座	市民局 地域振興課	助成・育成	<p>○事業開始年度 平成24年度</p> <p>【概要】 町内会や地域コミュニティ協議会等の役員や事務処理などを担う人材を育成するため、パソコン講座等を実施する。</p> <p>【対象者】町内会役員、地域コミュニティ協議会事務局職員等</p> <p>【具体的な活動内容】 ・2種類のコースの講座を実施する。 ①パソコン講座(6回・定員20名) ワード(規約・広報紙づくり等)、エクセル(予算・決算書、会計帳簿づくり等) ②まちづくり講座(6回・定員30名) 課題解決の手法を学ぶグループ演習</p>	市単	<p>[概算コスト] 786</p> <p>(内訳) ・決算額 167 ・人件費 619 (0.08人)</p>	<p>[概算コスト] 784</p> <p>(内訳) ・決算額 159 ・人件費 625 (0.08人)</p>	<p>[概算コスト] 780</p> <p>(内訳) ・決算額 161 ・人件費 619 (0.08人)</p>	<p>[概算コスト] 780</p> <p>(内訳) ・予算額 165 ・人件費 615 (0.08人)</p>

## 1-1 地域社会を支える協働・連携の推進

主な活動指標					主な成果指標					一次評価結果	二次評価結果	評価理由
指標名	26年度	27年度	28年度	29年度	指標名	26年度	27年度	28年度	29年度			
市民参画 手続を実施した施策 のうちパブリック コメント手続を実施 した件数 (単位:件)	[目標値] 17 [実績値] 17 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 10 [実績値] 10 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 20 [実績値] 20 〈達成率〉 100.0%	[目標値]	パブリック コメント手 続において 提出された 意見のうち、盛り込 み済み又は 新たに盛り 込んだ意見の割合 (単位:%)	[目標値] 31 [実績値] 31 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 50 [実績値] 50 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 42 [実績値] 42 〈達成率〉 100.0%	[目標値]	A	A	<b>継続</b>  (理由) 市民参画の推進状況について客観的にチェックし、条例の実効性を高めることは、市民の市政への参画機会を増やすために必要である。
採択事業 数 (単位:事業)	[目標値] 15 [実績値] 17 〈達成率〉 113.3%	[目標値] 15 [実績値] 12 〈達成率〉 80.0%	[目標値] 15 [実績値] 17 〈達成率〉 113.3%	[目標値] 15	補助終了 後も充実した活動が できている 団体の割合 (単位:%)  ※フォロー アンケート の結果による	[目標値] 100 [実績値] 100 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 100 [実績値] 60 〈達成率〉 60.0%	[目標値] 100 [実績値] 100 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 100	A	A	<b>継続</b>  (理由) 市民活動団体育成や市民と行政との協働によるまちづくりの推進を図るため、必要な事業である。なお、事業開始から10年以上が経過しており、資金面からの支援の必要性や28年度に実施した制度改正の効果を検証すること。
派遣学生 数 (単位:人)	[目標値] [実績値] 〈達成率〉	[目標値] [実績値] 〈達成率〉	[目標値] 100 [実績値] 0 〈達成率〉 0.0%	[目標値] 100	活用した町 内会数 (単位:団 体)	[目標値] [実績値] 〈達成率〉	[目標値] [実績値] 〈達成率〉	[目標値] 20 [実績値] 0 〈達成率〉 0.0%	[目標値] 20	A	B	<b>見直し</b>  (理由) 町内会への加入促進や活動の活性化を図るため必要な事業であるが、行事等への学生派遣については、利用されていないことから、町内会と学生のマッチングの促進に向け、町内会のニーズ把握や学生登録団体の増を図るなど、見直しを行うべきである。
補助実績 件数 (単位:件)	[目標値] 35 [実績値] 21 〈達成率〉 60.0%	[目標値] 49 [実績値] 20 〈達成率〉 40.8%	[目標値] 23 [実績値] 22 〈達成率〉 95.7%	[目標値] 37	町内会加入 率 (単位:%) ※目標値 は第五次 総合計画 におけるH 28年度目 標値	[目標値] 63.0 [実績値] 56.4 〈達成率〉 89.5%	[目標値] 64.0 [実績値] 55.4 〈達成率〉 86.6%	[目標値] 65.0 [実績値] 55.8 〈達成率〉 85.8%	[目標値] 66.0 ※H33目標値70%	A	B	<b>見直し</b>  (理由) ※外部評価報告書参照
講座延べ 受講者数 (単位:人)	[目標値] 280 [実績値] 154 〈達成率〉 55.0%	[目標値] 280 [実績値] 167 〈達成率〉 59.6%	[目標値] 280 [実績値] 187 〈達成率〉 66.8%	[目標値] 300	受講者アン ケートで役 立ったと回 答した割合 (単位:%)	[目標値] 100.0 [実績値] 80.0 〈達成率〉 80.0%	[目標値] 100.0 [実績値] 87.5 〈達成率〉 87.5%	[目標値] 100.0 [実績値] 93.5 〈達成率〉 93.5%	[目標値] 100.0	A	B	<b>見直し</b>  (理由) 地域の人材育成や地域コミュニティの活性化を図るために必要な事業であるが、講座の受講率が低いことから、受講促進に向け、広報周知等の工夫や開催時期を第一四半期(4月～6月)に変更するなど、見直しを行うべきである。

## 1-2 自主的・自立的な行財政運営の推進

No.	事務事業名	事業実施課	事業区分	事業概要	財源	概算コスト(単位:千円)			
						26年度	27年度	28年度	29年度
1	情報公開の推進	総務局 総務課	市民 参画	○事業開始年度 平成4年度  【概要】 市民参加による公正で開かれた市政を推進するため、情報公開条例に基づき、公文書を開示する。また、個人の権利利益を保護するため、個人情報保護条例に基づき、市の保有する個人情報を本人の請求に応じて開示する。 【対象者】市民等 【具体的な活動内容】 ・公文書の開示請求への対応 ・市の保有する個人情報の開示請求への対応 など	市 単	[概算コスト] 10,838  (内訳) ・決算額 5,419 ・人件費 5,419 (0.70人)	[概算コスト] 10,858  (内訳) ・決算額 5,385 ・人件費 5,473 (0.70人)	[概算コスト] 11,107  (内訳) ・決算額 5,690 ・人件費 5,417 (0.70人)	[概算コスト] 11,058  (内訳) ・予算額 5,680 ・人件費 5,378 (0.70人)
2	広報紙「市民のひろば」の発行	総務局 広報課	啓 発・ 広 報	○事業開始年度 昭和24年度  【概要】 市民に市政に対する関心と理解を深めていただくため、市の施策や催しの紹介など、市民生活に関わりの深い各種情報を提供する広報紙を毎月発行し、市内全世帯に配布する。 【対象者】市民 【具体的な活動内容】 ・毎月1回の広報紙の発行(288,200部/月) ・点字広報紙・声の広報の発行 (点字版220部/月、CD・テープ版230本/月) ・市民参加による紙面作成(公募市民、学生等) ・広報紙周知ポスターの制作・掲出(150部/月)	国・ 県 補 助	[概算コスト] 138,791  (内訳) ・決算額 110,149 ・人件費 28,642 (3.70人)	[概算コスト] 155,740  (内訳) ・決算額 128,377 ・人件費 27,363 (3.50人)	[概算コスト] 156,902  (内訳) ・決算額 129,815 ・人件費 27,087 (3.50人)	[概算コスト] 161,418  (内訳) ・予算額 134,527 ・人件費 26,891 (3.50人)
3	ワンストップ窓口サービスの実施	市民局 市民課	市 民 サ ー ビ ス	○事業開始年度 平成23年度  【概要】 市民の立場・目線に立った、きめ細やかで質の高い市民サービスを提供するため、転居等に伴う各種届出等について、一つの窓口で行うワンストップ窓口サービスを本庁市民課において実施する。 【対象者】 市民 【具体的な活動内容】 ・10課38業務のワンストップ窓口受付業務 ※取扱業務:国民健康保険の資格取得及び喪失、子ども医療費助成の申請、身体障害者手帳の記載事項修正など	市 単	[概算コスト] 47,086  (内訳) ・決算額 29,978 ・人件費 17,108 (2.21人)	[概算コスト] 47,480  (内訳) ・決算額 31,297 ・人件費 16,183 (2.07人)	[概算コスト] 45,499  (内訳) ・決算額 29,015 ・人件費 16,484 (2.13人)	[概算コスト] 50,193  (内訳) ・予算額 33,060 ・人件費 17,133 (2.23人)
4	納税お知らせセンター事業	総務局 納税課 特別滞納整理課	啓 発・ 広 報	○事業開始年度 平成20年度(市税以外の市債権は平成21年度)  【概要】 早期の滞納解消や徴収率の向上を図るため、市税等の滞納者に対し、電話による自主納付の呼びかけ等を民間委託により行う。 【対象者】 市税等の現年課税分の新規滞納者 【具体的な活動内容】 ・納付期限を過ぎて督促状・催告書を発送後も納付がない滞納者に、電話による納付の呼びかけを行う。 平日 9時～17時、12時～20時、9時～20時 土日祝9時～17時(月2回)	市 単	[概算コスト] 17,832  (内訳) ・決算額 17,058 ・人件費 774 (0.10人)	[概算コスト] 17,685  (内訳) ・決算額 16,903 ・人件費 782 (0.10人)	[概算コスト] 17,672  (内訳) ・決算額 16,898 ・人件費 774 (0.10人)	[概算コスト] 18,169  (内訳) ・予算額 17,401 ・人件費 768 (0.10人)
5	職員ストレスチェック事業	総務局 人事課	内 部 管 理	○事業開始年度 平成28年度  【概要】 職員自身のストレスへの気付きを促し、職員のメンタルヘルス不調を未然に防止するため、ストレスチェックを行う。 【対象者】 1 市長事務部局、消防局、市立の中小高校の職員を除く 教育委員会及び行政委員会の再任用を含む職員 2 週の勤務時間が正規職員の3/4以上の嘱託職員 【具体的な活動内容】 ・ストレスチェックを行い、高ストレス者と認定された職員に医師の面接指導等を行う。 ・集団ごとに集計・分析を行い、職場環境の改善につなげる。	市 単	[概算コスト]   (内訳) ・決算額 4,066 ・人件費 1,239 (0.16人)	[概算コスト]   (内訳) ・決算額 4,169 ・人件費 1,251 (0.16人)	[概算コスト] 6,770  (内訳) ・決算額 3,520 ・人件費 3,250 (0.42人)	[概算コスト] 7,017  (内訳) ・予算額 4,405 ・人件費 2,612 (0.34人)
6	人材育成事業	総務局 人事課	内 部 管 理	○事業開始年度 平成25年度  【概要】 人材育成を図るため、職員のやる気を引き出し、人を育てる人事評価を実施する。 【対象者】 全職員 【具体的な活動内容】 ・全職員への人事評価の実施 ・人事評価研修の実施	市 単	[概算コスト] 5,305  (内訳) ・決算額 4,066 ・人件費 1,239 (0.16人)	[概算コスト] 5,420  (内訳) ・決算額 4,169 ・人件費 1,251 (0.16人)	[概算コスト] 5,444  (内訳) ・決算額 4,206 ・人件費 1,238 (0.16人)	[概算コスト] 5,690  (内訳) ・予算額 4,461 ・人件費 1,229 (0.16人)

## 1-2 自主的・自立的な行財政運営の推進

主な活動指標					主な成果指標					一次評価結果	二次評価結果	評価理由
指標名	26年度	27年度	28年度	29年度	指標名	26年度	27年度	28年度	29年度			
公文書の開示請求件数 (単位:件)	[目標値] 410 [実績値] 410 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 439 [実績値] 439 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 522 [実績値] 522 〈達成率〉 100.0%	[目標値]	公正で開かれた市政の推進	[目標値] [実績値] 〈達成率〉	[目標値] [実績値] 〈達成率〉	[目標値] [実績値] 〈達成率〉	[目標値]	A	A	継続 (理由) 市民参加による公正で開かれた市政を推進するとともに、個人情報に係る権利利益を保護するために必要な事業である。
発行部数 (単位:部)	[目標値] 3,384,600 [実績値] 3,384,600 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 3,414,700 [実績値] 3,414,700 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 3,442,400 [実績値] 3,442,400 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 3,458,400	市政に対する市民の関心や理解の向上	[目標値] [実績値] 〈達成率〉	[目標値] [実績値] 〈達成率〉	[目標値] [実績値] 〈達成率〉	[目標値]	A	A	継続 (理由) ※外部評価報告書参照
ワンストップ窓口で取り扱う他課業務 (単位:件)	[目標値] 38 [実績値] 38 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 38 [実績値] 38 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 38 [実績値] 38 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 38	各種届出等の利便性の向上	[目標値] [実績値] 〈達成率〉	[目標値] [実績値] 〈達成率〉	[目標値] [実績値] 〈達成率〉	[目標値]	A	A	継続 (理由) ワンストップ窓口サービスを実施することにより、市民の立場・目線に立った、きめ細やかで質の高い市民サービスを提供するために必要な事業である。
架電接触件数(市税分) (単位:件)	[目標値] 17,808 [実績値] 17,808 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 16,285 [実績値] 16,285 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 16,756 [実績値] 16,756 〈達成率〉 100.0%	[目標値]	対象税目の現年課税分収入率(市税分) (単位:%)	[目標値] 97.33 [実績値] 98.31 〈達成率〉 101.0%	[目標値] 97.54 [実績値] 98.6 〈達成率〉 101.1%	[目標値] 97.75 [実績値] 98.78 〈達成率〉 101.1%	[目標値] 98.12	A	A	継続 (理由) 市税等の初期滞納者に対し早い段階で働きかけを行うことは、滞納の早期解消等のために必要である。なお、同センターを積極的に活用し効果がさらに高まるよう、納付勧奨を行う市債権の拡大を検討すること。
ストレスチェックの受検者数 (単位:人)	[目標値] [実績値] 〈達成率〉	[目標値] [実績値] 〈達成率〉	[目標値] 3,559 [実績値] 3,520 〈達成率〉 98.9%	[目標値] 3,559	高ストレスと認定された者の内、医師の面談等を行った割合 (単位:%)	[目標値] [実績値] 〈達成率〉	[目標値] [実績値] 〈達成率〉	[目標値] 10 [実績値] 35.2 〈達成率〉 352.0%	[目標値] 50	A	A	継続 (理由) 職員自身のストレスへの気付きを促し、職員のメンタルヘルス不調を未然に防止するために必要な事業である。
人事評価対象者 (単位:件)	[目標値] 5,318 [実績値] 5,318 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 5,333 [実績値] 5,333 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 5,364 [実績値] 5,364 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 5,400	職員の能力と業績を適切に評価することによる人材の育成	[目標値] [実績値] 〈達成率〉	[目標値] [実績値] 〈達成率〉	[目標値] [実績値] 〈達成率〉	[目標値]	A	A	継続 (理由) ※外部評価報告書参照

## 1-2 自主的・自立的な行財政運営の推進

No.	事務事業名	事業実施課	事業区分	事業概要	財源	概算コスト(単位:千円)			
						26年度	27年度	28年度	29年度
7	情報セキュリティ対策事業	総務局 情報システム課	内部管理	<p>○事業開始年度 平成15年度</p> <p>【概要】 本市の所有する情報資産を内外のあらゆる脅威から防御するため、情報セキュリティ機器の運用、情報セキュリティ監査の実施、職員研修の実施などセキュリティ対策の強化を行う。</p> <p>【対象者】 職員等</p> <p>【具体的な活動内容】 ・情報セキュリティ機器の運用(アクセスログ機器、資産管理システム等) ・情報セキュリティ監査の実施(外部監査、内部監査) ・職員研修の実施 等</p>	市単	[概算コスト] 9,432 (内訳) ・決算額 7,110 ・人件費 2,322 (0.30人)	[概算コスト] 10,182 (内訳) ・決算額 7,837 ・人件費 2,345 (0.30人)	[概算コスト] 11,085 (内訳) ・決算額 8,531 ・人件費 2,554 (0.33人)	[概算コスト] 10,686 (内訳) ・予算額 8,151 ・人件費 2,535 (0.33人)
8	個人番号カード交付事業	市民局 市民課 各支所市民課・総務市民課(係)	市民サービス	<p>○事業開始年度 平成27年度</p> <p>【概要】 行政サービス及び市民の利便性の向上を図るため、個人番号カード(以下、「番号カード」)の交付等を行う。</p> <p>【対象者】 市民</p> <p>【具体的な活動内容】 ・番号カードの交付(開庁時間及び毎月第2日曜日) ※毎月第2日曜日の受付時間 本庁及び谷山・伊敷・吉野の各支所:8:30~16:30 その他の6支所:8:30~12:00 ・コンビニ交付の利用者登録(希望する市民)</p>	国補助	[概算コスト] (内訳) ・決算額 ・人件費	[概算コスト] 215,743 (内訳) ・決算額 181,500 ・人件費 34,243 (4.38人)	[概算コスト] 198,220 (内訳) ・決算額 131,665 ・人件費 66,555 (8.60人)	[概算コスト] 141,684 (内訳) ・予算額 101,118 ・人件費 40,566 (5.28人)
9	都市間交流の推進	企画財政局 政策推進課	その他	<p>○事業開始年度 平成20年度</p> <p>【概要】 鹿児島オリジナルの歴史、自然、文化などを生かしながら、他都市との多彩な都市間交流を積極的に推進し、新たな魅力を情報発信する。</p> <p>【対象者】 交流都市の市民</p> <p>【具体的な活動内容】 ・共通課題に係る協働調査・研究 ・市民の交流促進 ・観光振興などに向けた施策推進 ・地域資源の相互活用</p>	市単	[概算コスト] 2,784 (内訳) ・決算額 617 ・人件費 2,167 (0.28人)	[概算コスト] 2,940 (内訳) ・決算額 673 ・人件費 2,267 (0.29人)	[概算コスト] 2,075 (内訳) ・決算額 218 ・人件費 1,857 (0.24人)	[概算コスト] 3,668 (内訳) ・予算額 825 ・人件費 2,843 (0.37人)
10	連携中枢都市圏推進事業	企画財政局 政策推進課	内部管理	<p>○事業開始年度 平成28年度</p> <p>【概要】 住民が安心して快適な暮らしを営むことができる活力ある連携中枢都市圏を形成するため、相互の資源及び機能を活用し、連携を図る。</p> <p>【対象者】 4市(鹿児島市・日置市・いちき串木野市・始良市)の市民、事業者</p> <p>【具体的な活動内容】 ・かごしま連携中枢都市圏ビジョン(28年度策定)の進行管理 ・連携事業の実施(かごしま連携中枢都市圏ビジョン懇談会の開催、広域的な都市基盤の整備、図書館の広域利用など)</p>	市単	[概算コスト] (内訳) ・決算額 ・人件費	[概算コスト] (内訳) ・決算額 ・人件費	[概算コスト] 21,924 (内訳) ・決算額 8,303 ・人件費 13,621 (1.76人)	[概算コスト] 2,519 (内訳) ・予算額 675 ・人件費 1,844 (0.24人)



## 1-2 自主的・自立的な行財政運営の推進

主な活動指標					主な成果指標					一次評価結果	二次評価結果	評価理由
指標名	26年度	27年度	28年度	29年度	指標名	26年度	27年度	28年度	29年度			
情報セキュリティ監査実施システム数 (単位:件)	[目標値] 71 [実績値] 71 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 56 [実績値] 56 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 79 [実績値] 79 〈達成率〉 100.0%	[目標値]	改善項目数 (単位:件)	[目標値] 28 [実績値] 28 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 43 [実績値] 43 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 47 [実績値] 47 〈達成率〉 100.0%	[目標値]	A	A	<b>継続</b>  (理由) 情報通信技術が進展する中、情報セキュリティ対策の重要性は高まってきており、本市の所有する情報資産を内外のあらゆる脅威から防御するために必要な事業である。
個人番号カードの交付枚数 (単位:枚)	[目標値]	[目標値] 42,000	[目標値] 132,000	[目標値] 27,000	行政サービス及び市民の利便性の向上	[目標値]	[目標値]	[目標値]	[目標値]	A	B	<b>見直し</b>  (理由) 行政サービス及び市民の利便性の向上を図るために必要な事業であるが、交付枚数率が全国平均及び県平均より低いことから、交付申請の促進に向け、広報周知策等を見直すべきである。
都市間交流都市数 (単位:件)	[目標値] 20 [実績値] 16 〈達成率〉 80.0%	[目標値] 20 [実績値] 18 〈達成率〉 90.0%	[目標値] 20 [実績値] 20 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 20	連携事業数 (単位:件)	[目標値] 19 [実績値] 19 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 20 [実績値] 20 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 21 [実績値] 21 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 22	A	A	<b>継続</b>  (理由) 他都市との多彩な都市間交流により、交流人口の増加が図られるとともに、観光振興や地域経済の活性化などに寄与するため、必要な事業である。
連携都市数 (単位:件)	[目標値]	[目標値]	[目標値] 3 [実績値] 3 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 3	連携事業数 (単位:件)	[目標値]	[目標値]	[目標値]	[目標値] 20	A	A	<b>継続</b>  (理由) ※外部評価報告書参照

## 2-2 循環型社会の構築

No.	事務事業名	事業実施課	事業区分	事業概要	財源	概算コスト(単位:千円)			
						26年度	27年度	28年度	29年度
1	資源物回収活動の活性化推進事業	環境局 資源政策課	助成・育成	○事業開始年度 平成元年度  【概要】 市民団体が実施する資源物回収活動の活性化を図るため、古紙類、金属類、空きびん類、廃食用油などの回収量等に応じて助成する。 【対象者】 町内会、あいご会等の市民団体、小中学校PTA 【具体的な活動内容】 ・市民団体が実施する資源物回収活動に対する補助金の交付	市単	[概算コスト] 31,908  (内訳) ・決算額 28,812 ・人件費 3,096 (0.40人)	[概算コスト] 30,771  (内訳) ・決算額 27,644 ・人件費 3,127 (0.40人)	[概算コスト] 29,541  (内訳) ・決算額 26,445 ・人件費 3,096 (0.40人)	[概算コスト] 30,032  (内訳) ・予算額 26,959 ・人件費 3,073 (0.40人)
2	リデュース・リユース・リサイクル(3R)推進事業	環境局 資源政策課	啓発・広報	○事業開始年度 平成17年度  【概要】 3Rの意識啓発と実践活動の推進を図るため、ごみ出しカレンダーの配布など、広報・啓発を行う。 【対象者】 市民 【具体的な活動内容】 ・ごみ出しカレンダーの作成・配布 ・ごみの資源化・減量化児童作品コンクール(標語・ポスター)の開催 ・小学生向け学習資料の作成・配布 ・ごみ分別アプリの配信	市単	[概算コスト] 16,134  (内訳) ・決算額 13,038 ・人件費 3,096 (0.40人)	[概算コスト] 15,620  (内訳) ・決算額 12,493 ・人件費 3,127 (0.40人)	[概算コスト] 16,188  (内訳) ・決算額 13,092 ・人件費 3,096 (0.40人)	[概算コスト] 16,391  (内訳) ・予算額 13,318 ・人件費 3,073 (0.40人)
3	小型家電リサイクル事業	環境局 資源政策課	その他	○事業開始年度 平成26年度  【概要】 資源の有効活用を図るため、公共施設等に回収ボックスを設置し、携帯電話やデジタルカメラなどの使用済み小型電子機器等のリサイクルを推進する。 【対象者】 市民 【具体的な活動内容】 ・公共施設等へ回収ボックスを設置により、使用済み小型電子機器等を収集し、資源化を行う。	市単	[概算コスト] 312  (内訳) ・決算額 235 ・人件費 77 (0.01人)	[概算コスト] 4,169  (内訳) ・決算額 1,042 ・人件費 3,127 (0.40人)	[概算コスト] 4,153  (内訳) ・決算額 1,057 ・人件費 3,096 (0.40人)	[概算コスト] 4,214  (内訳) ・予算額 1,141 ・人件費 3,073 (0.40人)
4	廃棄物監視指導員設置事業	環境局 廃棄物指導課	監視・規制	○事業開始年度 平成7年度  【概要】 廃棄物の不法投棄や不適正処理及び資源物等のごみステーションからの持ち去り行為を未然に防止するため、廃棄物監視指導員による監視/パトロールや指導等を行う。 【対象者】 不適正処理行為者、廃棄物処理業者 【具体的な活動内容】 ・廃棄物の不法投棄及び持ち去り行為の監視/パトロール ・事業所、廃棄物の処理等に対する指導及び立入検査 ・廃棄物の不法投棄等及び持ち去り行為に係る調査及び苦情処理	市単	[概算コスト] 17,358  (内訳) ・決算額 16,119 ・人件費 1,239 (0.16人)	[概算コスト] 16,298  (内訳) ・決算額 15,047 ・人件費 1,251 (0.16人)	[概算コスト] 16,082  (内訳) ・決算額 14,844 ・人件費 1,238 (0.16人)	[概算コスト] 17,748  (内訳) ・予算額 16,519 ・人件費 1,229 (0.16人)
5	廃棄物適正処理指導事業	環境局 廃棄物指導課	許認可・検査	○事業開始年度 平成10年度  【概要】 事業活動に伴って排出される廃棄物の資源化・減量化を促進し適正処理を図るため、産業廃棄物処理施設等への立入調査による指導を行う。 【対象者】事業所、廃棄物処理業者等 【具体的な活動内容】 ・各種報告・届出等の徴収 ・事業所及び産業廃棄物処理施設に対する指導及び立入検査 ・清掃工場等での搬入検査 ・講習会の開催	市単	[概算コスト] 4,356  (内訳) ・決算額 3,117 ・人件費 1,239 (0.16人)	[概算コスト] 3,995  (内訳) ・決算額 2,744 ・人件費 1,251 (0.16人)	[概算コスト] 4,349  (内訳) ・決算額 3,111 ・人件費 1,238 (0.16人)	[概算コスト] 4,933  (内訳) ・予算額 3,704 ・人件費 1,229 (0.16人)

## 2-2 循環型社会の構築

主な活動指標					主な成果指標					一次評価結果	二次評価結果	評価理由
指標名	26年度	27年度	28年度	29年度	指標名	26年度	27年度	28年度	29年度			
実施団体数 (単位:団体)	[目標値] 424 [実績値] 429 〈達成率〉 101.2%	[目標値] 446 [実績値] 436 〈達成率〉 97.8%	[目標値] 446 [実績値] 449 〈達成率〉 100.7%	[目標値] 450	回収量 (単位:t)	[目標値] 3,806 [実績値] 3,550 〈達成率〉 93.3%	[目標値] 3,806 [実績値] 3,319 〈達成率〉 87.2%	[目標値] 3,363 [実績値] 3,080 〈達成率〉 91.6%	[目標値] 3,161	A	B	<b>見直し</b>  (理由) 市民のリサイクル活動を促進するとともに、地域の連携や環境意識の向上を図るために必要な事業であるが、回収量が減少傾向であることから、地域における実施時期の調整や団体間の連携を促進するなど回収量の増につなげるよう、見直しを行うべきである。
各種啓発資料の合計配布部数 (単位:部)	[目標値] 381,800 [実績値] 381,800 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 410,850 [実績値] 410,850 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 398,800 [実績値] 391,800 〈達成率〉 98.2%	[目標値] 378,800	市民一人1日あたりごみ・資源物の排出量 (単位:g)	[目標値] 924 [実績値] 1,011 〈達成率〉 91.4%	[目標値] 911 [実績値] 1,010 〈達成率〉 90.2%	[目標値] 898 [実績値] 991 〈達成率〉 90.6%	[目標値] 887	A	B	<b>見直し</b>  (理由) 3Rの意識啓発と実践活動の推進を図り、ごみの減量化及び資源化率を向上するために必要な事業であるが、ごみ・資源物の排出量が目標に達していないことから、分別説明会やごみ分別アプリのさらなる活用など、広報周知策等を見直すべきである。
ボックスの設置箇所数 (単位:箇所)	[目標値] 30 [実績値] 30 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 30 [実績値] 30 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 30 [実績値] 28 〈達成率〉 93.3%	[目標値] 30	収集量 (単位:kg)	[目標値] 750 [実績値] 1,760 〈達成率〉 234.7%	[目標値] 3,000 [実績値] 4,260 〈達成率〉 142.0%	[目標値] 4,600 [実績値] 3,310 〈達成率〉 72.0%	[目標値] 4,500	A	B	<b>見直し</b>  (理由) 小型家電リサイクル法に基づき、使用済み小型電子機器等の資源化の促進を図っていくために必要な事業であるが、収集量が目標に達していないことから、回収ボックスの設置箇所数の増も含め、配置のあり方や広報周知策等を見直すべきである。
パトロール日数 (単位:日)	[目標値] 359 [実績値] 359 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 360 [実績値] 360 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 359 [実績値] 359 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 359	不法投棄確認件数 (単位:件)	[目標値] 216 [実績値] 280 〈達成率〉 77.1%	[目標値] 198 [実績値] 223 〈達成率〉 88.8%	[目標値] 180 [実績値] 186 〈達成率〉 96.8%	[目標値] 173	A	A	<b>継続</b>  (理由) 不法投棄物の早期発見、施設立入検査・指導等を行うことで、不法投棄の再発防止や未然防止、適正処理の促進を図るために必要な事業である。
産業廃棄物処分施設立入検査件数 (単位:件)	[目標値] 36 [実績値] 36 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 38 [実績値] 38 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 35 [実績値] 35 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 41	産業廃棄物処分施設立入検査改善指導件数 (単位:件)	[目標値] 19 [実績値] 19 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 12 [実績値] 12 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 10 [実績値] 10 〈達成率〉 100.0%	[目標値]	A	A	<b>継続</b>  (理由) 産業廃棄物処理施設等へ立入調査による指導を行うことで、事業活動に伴って排出される廃棄物の適正処理を図るために必要な事業である。

## 2-4 生活環境の向上

No.	事務事業名	事業実施課	事業区分	事業概要	財源	概算コスト(単位:千円)			
						26年度	27年度	28年度	29年度
1	水質汚濁防止対策事業	環境局 環境保全課	監視・規制	○事業開始年度 昭和49年度  【概要】 水質汚濁の防止を図るため、公共用水域及び地下水の水質の常時監視並びに工場・事業場排水の監視・指導を行う。 【対象者】 事業者及び市民 【具体的な活動内容】 ・公共用水域及び地下水の水質常時監視並びに工場、事業場排水の規制・指導 ・ダイオキシン類の水質・土壌等の基準監視 ・河川浄化意識の高揚・啓発	国・県補助	[概算コスト] 26,096 (内訳) ・決算額 4,421 ・人件費 21,675 (2.80人)	[概算コスト] 28,288 (内訳) ・決算額 7,961 ・人件費 20,327 (2.60人)	[概算コスト] 24,401 (内訳) ・決算額 4,280 ・人件費 20,121 (2.60人)	[概算コスト] 24,101 (内訳) ・予算額 4,125 ・人件費 19,976 (2.60人)
2	大気保全対策事業	環境局 環境保全課	監視・規制	○事業開始年度 昭和47年度  【概要】 大気汚染防止並びに悪臭防止を図るため、大気汚染の常時監視を行い、大気の状態を把握するとともに、工場及び事業場からの排出ガスや悪臭物質の規制・指導を行う。 【対象者】 事業者及び市民 【具体的な活動内容】 ・大気汚染の常時監視及びばい煙発生施設等の規制・指導 ・有害大気汚染物質の監視・調査 ・ダイオキシン類の大気環境基準監視及び発生源の規制・指導 ・悪臭物質の規制・指導	市単	[概算コスト] 34,495 (内訳) ・決算額 22,419 ・人件費 12,076 (1.56人)	[概算コスト] 36,506 (内訳) ・決算額 23,059 ・人件費 13,447 (1.72人)	[概算コスト] 36,617 (内訳) ・決算額 23,306 ・人件費 13,311 (1.72人)	[概算コスト] 37,317 (内訳) ・予算額 24,102 ・人件費 13,215 (1.72人)
3	微小粒子状物質(PM2.5)対策推進事業	環境局 環境保全課	監視・規制	○事業開始年度 平成26年度  【概要】 市民の健康を保護し、生活環境を保全するため、きめ細やかな情報提供により微小粒子状物質対策を推進する。 【対象者】 市民 【具体的な活動内容】 ・微小粒子状物質(PM2.5)の成分分析 ・市民へのきめ細かい情報発信	市単	[概算コスト] 6,768 (内訳) ・決算額 3,672 ・人件費 3,096 (0.40人)	[概算コスト] 6,799 (内訳) ・決算額 3,672 ・人件費 3,127 (0.40人)	[概算コスト] 6,768 (内訳) ・決算額 3,672 ・人件費 3,096 (0.40人)	[概算コスト] 6,745 (内訳) ・予算額 3,672 ・人件費 3,073 (0.40人)
4	美しいまちづくり推進事業	環境局 環境衛生課	啓発・広報	○事業開始年度 平成16年度  【概要】 生活環境の向上を図るため、市民・事業者及び行政が一体となり、毎年度、まち美化活動等に係る計画を定め、巡回指導やまち美化推進団体等の認定などを行う。 【対象者】 市民、事業者 【具体的な活動内容】 ・美しいまちづくりの実施計画の策定・協働実施 ①巡回指導、広報啓発等 ②まち美化推進団体・まち美化地域指導員の認定・支援 ③路上禁煙地区の整備等	市単	[概算コスト] 23,007 (内訳) ・決算額 14,569 ・人件費 8,438 (1.09人)	[概算コスト] 23,194 (内訳) ・決算額 14,438 ・人件費 8,756 (1.12人)	[概算コスト] 22,669 (内訳) ・決算額 14,233 ・人件費 8,436 (1.09人)	[概算コスト] 24,021 (内訳) ・予算額 15,493 ・人件費 8,528 (1.11人)
5	環境衛生功労者表彰事業	環境局 環境衛生課	その他	○事業開始年度 昭和33年度  【概要】 地域の環境衛生やまち美化に対する意識高揚を図るため、功績があった方々を市環境衛生大会において、環境衛生功労者として表彰する。 【対象者】 市衛生組織連合会の会員、市認定のまち美化推進団体、地区組織の指導者等 【具体的な活動内容】 ・市衛生組織連合会との共催により、市環境衛生大会を開催し、表彰式を行う。	市単	[概算コスト] 1,120 (内訳) ・決算額 268 ・人件費 852 (0.11人)	[概算コスト] 1,277 (内訳) ・決算額 417 ・人件費 860 (0.11人)	[概算コスト] 1,183 (内訳) ・決算額 332 ・人件費 851 (0.11人)	[概算コスト] 1,230 (内訳) ・予算額 385 ・人件費 845 (0.11人)
6	市営墓地施設改良事業	環境局 環境衛生課	施設維持・管理	○事業開始年度 平成元年度  【概要】 墓参者の安全の確保や利便性の向上を図るため、市営墓地の法面、参道、側溝等の改良及びトイレ、給水栓の設置を年次的に行う。 【対象者】 市営墓地の利用者 【具体的な活動内容】 ・年次計画に基づく、法面、参道等の施設改良及び整備等	市単	[概算コスト] 45,680 (内訳) ・決算額 40,648 ・人件費 5,032 (0.65人)	[概算コスト] 43,120 (内訳) ・決算額 37,256 ・人件費 5,864 (0.75人)	[概算コスト] 41,470 (内訳) ・決算額 36,440 ・人件費 5,030 (0.65人)	[概算コスト] 93,561 (内訳) ・予算額 88,413 ・人件費 5,148 (0.67人)

## 2-4 生活環境の向上

主な活動指標					主な成果指標					一次評価結果	二次評価結果	評価理由
指標名	26年度	27年度	28年度	29年度	指標名	26年度	27年度	28年度	29年度			
河川水質保全目標調査地点数 (単位:地点)	[目標値] 20 [実績値] 19 〈達成率〉 95.0%	[目標値] 20 [実績値] 18 〈達成率〉 90.0%	[目標値] 20 [実績値] 20 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 20	河川水質保全目標達成地点数 (単位:地点)	[目標値] 19 [実績値] 19 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 18 [実績値] 18 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 20 [実績値] 20 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 20	A	A	<b>継続</b>  (理由) 公共用水域及び地下水の常時監視や工場、事業場排水の規制・指導は、水質汚濁の防止を図り、市民の生活環境を保全し、市民の健康を保護するために必要な事業である。
大気汚染物質等の環境基準調査地点数 (単位:地点)	[目標値] 21 [実績値] 21 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 21 [実績値] 21 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 21 [実績値] 21 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 21	大気汚染物質等の環境基準達成項目数 (単位:地点)	[目標値] 44 [実績値] 33 〈達成率〉 75.0%	[目標値] 44 [実績値] 38 〈達成率〉 86.4%	[目標値] 44 [実績値] 38 〈達成率〉 86.4%	[目標値] 44	A	A	<b>継続</b>  (理由) 大気汚染の常時監視や工場等からの排出ガス・悪臭物質の規制・指導は、大気汚染防止及び悪臭防止を図るために必要である。
PM2.5についての情報提供日数 (単位:日)	[目標値] 365 [実績値] 365 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 366 [実績値] 366 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 365 [実績値] 365 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 365	市民の生活環境の保全、健康の保護	[目標値]	[目標値]	[目標値]	[目標値]	A	A	<b>継続</b>  (理由) きめ細やかな情報提供により微小粒子状物質対策を推進することで、市民の健康を保護し、生活環境を保全するために必要な事業である。
まち美化推進団体認定数 (単位:団体)	[目標値] 278 [実績値] 226 〈達成率〉 81.3%	[目標値] 299 [実績値] 233 〈達成率〉 77.9%	[目標値] 320 [実績値] 235 〈達成率〉 73.4%	[目標値] 330	市民総参加による美しいまちづくりの推進	[目標値]	[目標値]	[目標値]	[目標値]	A	B	<b>見直し</b>  (理由) ※外部評価報告書参照
表彰者数 (単位:人)	[目標値] 74 [実績値] 74 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 104 [実績値] 104 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 80 [実績値] 80 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 101	地域の環境衛生やまち美化意識の意欲向上	[目標値]	[目標値]	[目標値]	[目標値]	A	A	<b>継続</b>  (理由) 環境衛生功労者として表彰することは、地域の環境衛生に係る活動の促進や、まち美化意識の向上のために必要である。
改良を行った墓地 (単位:箇所)	[目標値] 10 [実績値] 10 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 15 [実績値] 15 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 6 [実績値] 5 〈達成率〉 83.3%	[目標値] 10	墓参者の安全確保及び利便性の向上	[目標値]	[目標値]	[目標値]	[目標値]	A	A	<b>継続</b>  (理由) 市営墓地の法面等の改良及びトイレ等の設置を年次的に行うことは、墓参者の安全確保及び利便性向上のために必要である。

## 2-4 生活環境の向上

No.	事務事業名	事業実施課	事業区分	事業概要	財源	概算コスト(単位:千円)			
						26年度	27年度	28年度	29年度
7	斎場施設整備事業	環境局 環境衛生課	施設維持・管理	<p>○事業開始年度 平成10年度</p> <p>【概要】 火葬業務の円滑な運営を図るため、北部斎場及び南部斎場の施設の改修・整備を行う。</p> <p>【対象者】－</p> <p>【具体的な活動内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・北部斎場:平成25年度から31年度までの7年間で火葬炉及び付帯設備を整備(13基中5基改修済み 残り8基未改修)</li> <li>・南部斎場:平成23年度から平成28年度までの6年間で火葬炉及び付帯設備を整備(8基中8基すべて改修済み)</li> </ul>	市単	[概算コスト] 192,931  (内訳) ・決算額 190,454 ・人件費 2,477 (0.32人)	[概算コスト] 188,542  (内訳) ・決算額 186,666 ・人件費 1,876 (0.24人)	[概算コスト] 47,899  (内訳) ・決算額 47,280 ・人件費 619 (0.08人)	[概算コスト] 130,249  (内訳) ・予算額 128,405 ・人件費 1,844 (0.24人)

## 2-4 生活環境の向上

主な活動指標					主な成果指標					一次評価結果	二次評価結果	評価理由				
指標名	26年度	27年度	28年度	29年度	指標名	26年度	27年度	28年度	29年度							
改修計画 火葬炉数 (単位:基)	[目標値] 4 [実績値] 4 <達成率> 100.0%	[目標値] 3 [実績値] 3 <達成率> 100.0%	[目標値] 1 [実績値] 1 <達成率> 100.0%	[目標値] 3	安全な火葬炉連転の実施	[目標値]	[目標値]	[目標値]	[目標値]	[実績値]	[実績値]	[実績値]	<達成率>	<達成率>	<達成率>	<b>継続</b>  (理由) 両斎場の改修・整備を行うことにより、火葬業務の円滑な運営を図るため、必要な事業である。 なお、火葬料が中核市の平均よりも本市は低いことから、適正な受益者負担のあり方を検討すること。
										A	A					

### 3-3 地域産業の振興

No.	事務事業名	事業実施課	事業区分	事業概要	財源	概算コスト(単位:千円)			
						26年度	27年度	28年度	29年度
1	クリエイティブ産業創出支援事業	産業局 産業創出課	イベント	○事業開始年度 平成25年度  【概要】 デザイン業をはじめとするクリエイティブ産業の振興を図るため、「かごしまデザインアワード」の開催や人材育成セミナーを実施する。 【対象者】 事業者、デザイナー等 【具体的な活動内容】 ・「かごしまデザインアワード」の開催 ・クリエイティブ分野に関わる人材育成セミナーの実施	市単	[概算コスト] 16,630  (内訳) ・決算額 11,211 ・人件費 5,419 (0.70人)	[概算コスト] 18,460  (内訳) ・決算額 12,987 ・人件費 5,473 (0.70人)	[概算コスト] 17,968  (内訳) ・決算額 12,551 ・人件費 5,417 (0.70人)	[概算コスト] 16,240  (内訳) ・予算額 10,862 ・人件費 5,378 (0.70人)
2	新規開業支援利子補給金交付事業	産業局 産業支援課	助成・育成	○事業開始年度 平成19年度  【概要】 創業期の経営安定と事業の健全な発展を支援するため、創業者に対し利子補給を行い、利払い負担の軽減を図る。 【対象者】 新規開業支援利子補給金交付申請者 【具体的な活動内容】 ・市創業支援資金を借入後、当初12月以内に支払った利子相当額を補助する。(1件あたりの補助上限額は30万円)	市単	[概算コスト] 6,096  (内訳) ・決算額 5,090 ・人件費 1,006 (0.13人)	[概算コスト] 4,940  (内訳) ・決算額 3,924 ・人件費 1,016 (0.13人)	[概算コスト] 4,239  (内訳) ・決算額 3,233 ・人件費 1,006 (0.13人)	[概算コスト] 6,154  (内訳) ・予算額 5,155 ・人件費 999 (0.13人)
3	地域繁盛店づくり支援事業	産業局 産業支援課	助成・育成	○事業開始年度 平成23年度  【概要】 地域商業の中核となる繁盛店を育成するため、市内の商業・サービス業を営む中小企業者を対象に、セミナー及び臨店指導を行う。 【対象者】 市内の小売業・飲食店に携わる中小企業の経営者・店舗責任者等 【具体的な活動内容】 ・実践的なセミナーと店舗での指導を組み合わせた研修会の開催	市単	[概算コスト] 3,078  (内訳) ・決算額 1,870 ・人件費 1,208 (0.16人)	[概算コスト] 3,043  (内訳) ・決算額 1,823 ・人件費 1,220 (0.16人)	[概算コスト] 3,035  (内訳) ・決算額 1,828 ・人件費 1,207 (0.16人)	[概算コスト] 3,053  (内訳) ・予算額 1,854 ・人件費 1,199 (0.16人)
4	企業立地推進事業	産業局 産業創出課	その他	○事業開始年度 昭和61年度  【概要】 雇用の創出と地域経済の活性化を図るため、企業訪問活動等を行うとともに、立地した企業に対する新規雇用や設備投資等への助成を行う。 【対象者】 市外企業及び増設等を行う市内企業 【具体的な活動内容】 ・企業誘致活動 企業訪問 PR活動 ・鹿児島県企業誘致推進協議会への参画 ・日本立地センターの行う事業への参画 ・企業立地促進補助金の交付	市単	[概算コスト] 99,799  (内訳) ・決算額 87,413 ・人件費 12,386 (1.60人)	[概算コスト] 168,603  (内訳) ・決算額 156,094 ・人件費 12,509 (1.60人)	[概算コスト] 170,871  (内訳) ・決算額 155,393 ・人件費 15,478 (2.00人)	[概算コスト] 237,351  (内訳) ・予算額 221,985 ・人件費 15,366 (2.00人)
5	「メイドインかごしま」支援事業	産業局 産業支援課	助成・育成	○事業開始年度 平成24年度  【概要】 地場産業の活性化を図るため、本市中小企業者(製造業者等)の経営力強化や製品等の販路拡大に対する取組を支援する。 【対象者】 中小企業者等(製造業者等) 【具体的な活動内容】 ・経営力強化(アドバイザー派遣など) ・新製品等支援(新製品、新技術開発等への補助金など) ・販路拡大推進(展示会開催に対する補助金など)	市単	[概算コスト] 19,674  (内訳) ・決算額 15,029 ・人件費 4,645 (0.60人)	[概算コスト] 29,196  (内訳) ・決算額 24,505 ・人件費 4,691 (0.60人)	[概算コスト] 12,774  (内訳) ・決算額 8,131 ・人件費 4,643 (0.60人)	[概算コスト] 12,405  (内訳) ・予算額 7,795 ・人件費 4,610 (0.60人)
6	青果・魚類市場活性化推進事業	産業局 青果市場 魚類市場	助成・育成	○事業開始年度 平成22年度  【概要】 魅力と活力にあふれた機能的な市場づくりを目指し、両市場の活性化を推進するため、市場関係者と連携して、イベント開催などの各種ソフト施策に取り組む。 【対象者】 市民、市場関係者 【具体的な活動内容】 ・市場PR、消費拡大を目的とした各種イベントやキャンペーン等の開催 ・せり人、仲卸業者、売買参加者を対象とした専門の講師による研修会	特会	[概算コスト] 17,001  (内訳) ・決算額 3,067 ・人件費 13,934 (1.80人)	[概算コスト] 19,727  (内訳) ・決算額 3,309 ・人件費 16,418 (2.10人)	[概算コスト] 16,767  (内訳) ・決算額 2,837 ・人件費 13,930 (1.80人)	[概算コスト] 16,708  (内訳) ・予算額 2,879 ・人件費 13,829 (1.80人)



### 3-3 地域産業の振興

主な活動指標					主な成果指標					一次評価結果	二次評価結果	評価理由
指標名	26年度	27年度	28年度	29年度	指標名	26年度	27年度	28年度	29年度			
かごしまデザインワードへの応募件数 (単位:件)	[目標値] 450 [実績値] 429 〈達成率〉 95.3%	[目標値] 450 [実績値] 467 〈達成率〉 103.8%	[目標値] 450 [実績値] 430 〈達成率〉 95.6%	[目標値] 450	商品化率 (単位:%)	[目標値] 60 [実績値] 33 〈達成率〉 55.6%	[目標値] 60 [実績値] 71 〈達成率〉 119.0%	[目標値] 60	[目標値] 60	A	B	見直し (理由) ※外部評価報告書参照
交付申請者数 (単位:件)	[目標値] 69 [実績値] 55 〈達成率〉 79.7%	[目標値] 64 [実績値] 49 〈達成率〉 76.6%	[目標値] 43 [実績値] 39 〈達成率〉 90.7%	[目標値] 62	創業期の経営安定と事業の健全な発展支援	[目標値]	[目標値]	[目標値]	[目標値]	A	A	継続 (理由) 創業者に対し利子補給を行い、利払い負担の軽減を図ることは、経営基盤が弱い創業期の経営安定と事業の健全な発展のために必要である。
参加店舗数 (単位:件)	[目標値] 7 [実績値] 7 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 7 [実績値] 7 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 7 [実績値] 6 〈達成率〉 85.7%	[目標値] 7	満足度が高かった店舗数 (単位:件)	[目標値] 7 [実績値] 5 〈達成率〉 71.4%	[目標値] 7 [実績値] 7 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 6 [実績値] 6 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 7	A	A	継続 (理由) セミナー及び臨店指導を行い、地域商業の中核となる繁盛店を育成するために必要な事業である。 なお、セミナー等を受講した店舗のその後の経営状況を把握していないことから、効果の検証を行うこと。
企業訪問件数(県外) (単位:件)	[目標値] 102 [実績値] 103 〈達成率〉 101.0%	[目標値] 100 [実績値] 114 〈達成率〉 114.0%	[目標値] 100 [実績値] 101 〈達成率〉 101.0%	[目標値] 106	立地協定件数 (単位:件)	[目標値] 7 [実績値] 8 〈達成率〉 114.3%	[目標値] 7 [実績値] 5 〈達成率〉 71.4%	[目標値] 7 [実績値] 9 〈達成率〉 128.6%	[目標値] 7	A	B	見直し (理由) 産業振興、市民の就業機会の創出のために必要な事業であるが、23年3月に策定した企業立地推進方針に掲げる「成長分野に関連する新産業(環境、健康)」の企業立地が進んでいないことから、企業訪問、情報発信などが効果的となるよう事業手法を見直すべきである。
販路拡大推進支援件数 (単位:件)	[目標値] 35 [実績値] 25 〈達成率〉 71.4%	[目標値] 57 [実績値] 37 〈達成率〉 64.9%	[目標値] 28 [実績値] 19 〈達成率〉 67.9%	[目標値] 23	商談成約件数 (単位:件)	[目標値] 2 [実績値] 2 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 2 [実績値] 9 〈達成率〉 450.0%	[目標値] 2 [実績値] 14 〈達成率〉 700.0%	[目標値] 2	A	A	継続 (理由) 中小企業者の経営力強化や製品等の販路拡大に対する取組を支援し、地場産業の活性化を図るため、必要な事業である。
市場見学会、お魚さばき方教室、料理教室等のイベント開催数 (単位:回)	[目標値] 16 [実績値] 21 〈達成率〉 131.3%	[目標値] 18 [実績値] 21 〈達成率〉 116.7%	[目標値] 19 [実績値] 21 〈達成率〉 110.5%	[目標値] 24	市場見学会、お魚さばき方教室、料理教室等の参加者数 (単位:人)	[目標値] 770 [実績値] 1,373 〈達成率〉 178.3%	[目標値] 930 [実績値] 1,313 〈達成率〉 141.2%	[目標値] 960 [実績値] 1,406 〈達成率〉 146.5%	[目標値] 1,140	A	A	継続 (理由) 市場関係者と連携し、イベント開催など様々な取組を行うことにより、両市場の活性化を図るために必要な事業である。

### 3-3 地域産業の振興

No.	事務事業名	事業実施課	事業区分	事業概要	財源	概算コスト(単位:千円)			
						26年度	27年度	28年度	29年度
7	輸出チャレンジ支援事業	産業局 産業政策課	助成・育成	○事業開始年度 平成24年度  【概要】 海外での販路拡大を支援するため、海外で開催される展示会等へ出展する中小企業者等に対し、その経費の一部を助成する。 【対象者】 本市に主たる事業所を有する中小企業者等 【具体的な活動内容】 ・補助金の支出	市単	[概算コスト] 4,473  (内訳) ・決算額 1,500 ・人件費 2,973 (0.38人)	[概算コスト] 4,857  (内訳) ・決算額 1,855 ・人件費 3,002 (0.38人)	[概算コスト] 4,576  (内訳) ・決算額 1,604 ・人件費 2,972 (0.38人)	[概算コスト] 4,756  (内訳) ・予算額 1,806 ・人件費 2,950 (0.38人)
8	ものづくり職人人材マッチング事業	産業局 雇用推進課	助成・育成	○事業開始年度 平成23年度  【概要】 ものづくり分野での担い手の掘り起しを行い、就職・起業につなげるため、ものづくりに興味のある若年者への職場体験等の場の提供やホームページを活用した職人等の魅力の情報発信を行う。 【対象者】 40歳未満の若年者等 【具体的な活動内容】 ・登録者とのキャリアコンサルティング ・職場体験等の場の提供 ・ホームページを活用した職人等の魅力の情報発信	市単	[概算コスト] 6,294  (内訳) ・決算額 5,133 ・人件費 1,161 (0.15人)	[概算コスト] 6,162  (内訳) ・決算額 4,989 ・人件費 1,173 (0.15人)	[概算コスト] 4,941  (内訳) ・決算額 3,780 ・人件費 1,161 (0.15人)	[概算コスト] 4,979  (内訳) ・予算額 3,827 ・人件費 1,152 (0.15人)
9	中小企業UJターン人材確保支援事業	産業局 雇用推進課	助成・育成	○事業開始年度 平成28年度  【概要】 市内中小企業のUJターンによる人材の確保を支援するため、県外で開催される合同企業説明会等に参加する事業所に対し、その経費の一部を助成する。 【対象者】 本市に主たる事業所を有する中小企業者等 【具体的な活動内容】 ・補助金の支出	市単	[概算コスト]   (内訳) ・決算額 13,615 ・人件費 387 (0.05人)	[概算コスト]   (内訳) ・決算額 13,615 ・人件費 391 (0.05人)	[概算コスト] 2,442  (内訳) ・決算額 1,668 ・人件費 774 (0.10人)	[概算コスト] 2,781  (内訳) ・予算額 2,013 ・人件費 768 (0.10人)
10	中小企業勤労者総合福祉推進事業	産業局 雇用推進課	助成・育成	○事業開始年度 平成5年度  【概要】 中小企業勤労者の福祉の向上を図るため、中小企業勤労者福祉サービスセンターの活動に対し助成する。 【対象者】 (公財)鹿児島市中小企業勤労者福祉サービスセンター 【具体的な活動内容】 ・補助金の支出	市単	[概算コスト] 14,002  (内訳) ・決算額 13,615 ・人件費 387 (0.05人)	[概算コスト] 14,006  (内訳) ・決算額 13,615 ・人件費 391 (0.05人)	[概算コスト] 14,002  (内訳) ・決算額 13,615 ・人件費 387 (0.05人)	[概算コスト] 14,724  (内訳) ・予算額 14,340 ・人件費 384 (0.05人)
11	高齢者就業機会確保等事業	産業局 雇用推進課	助成・育成	○事業開始年度 昭和56年度  【概要】 高齢者の労働能力を活用した生きがいの充実等を推進し、雇用機会の確保を図るため、シルバー人材センターに対し、同センターが行う各種事業や運営に要する経費を助成する。 【対象者】 (公社)鹿児島市シルバー人材センター 【具体的な活動内容】 ・補助金の支出	市単	[概算コスト] 49,157  (内訳) ・決算額 48,383 ・人件費 774 (0.10人)	[概算コスト] 66,365  (内訳) ・決算額 65,583 ・人件費 782 (0.10人)	[概算コスト] 63,806  (内訳) ・決算額 63,032 ・人件費 774 (0.10人)	[概算コスト] 63,168  (内訳) ・予算額 62,400 ・人件費 768 (0.10人)

### 3-3 地域産業の振興

主な活動指標					主な成果指標					一次評価結果	二次評価結果	評価理由
指標名	26年度	27年度	28年度	29年度	指標名	26年度	27年度	28年度	29年度			
補助実績件数 (単位:件)	[目標値] 28 [実績値] 13 〈達成率〉 46.4%	[目標値] 21 [実績値] 13 〈達成率〉 61.9%	[目標値] 12 [実績値] 13 〈達成率〉 108.3%	[目標値] 12	商談成約件数 (単位:件)	[目標値] 10 [実績値] 9 〈達成率〉 90.0%	[目標値] 10 [実績値] 17 〈達成率〉 170.0%	[目標値] 10 [実績値] 19 〈達成率〉 190.0%	[目標値] 10	A	A	<b>継続</b> (理由) 海外で開催される展示会等へ出展する中小企業者等に対し、その経費の一部を助成することにより、海外での販路拡大を支援するために必要な事業である。
求職登録数 (単位:人)	[目標値] 143 [実績値] 139 〈達成率〉 97.2%	[目標値] 139 [実績値] 59 〈達成率〉 42.4%	[目標値] 59 [実績値] 46 〈達成率〉 78.0%	[目標値] 46	マッチング件数 (単位:件)	[目標値] 10 [実績値] 9 〈達成率〉 90.0%	[目標値] 9 [実績値] 13 〈達成率〉 144.4%	[目標値] 13 [実績値] 10 〈達成率〉 76.9%	[目標値] 10	A	B	<b>見直し</b> (理由) ものづくり分野の人材不足が深刻化する中、当該分野での就職・起業につなげるために必要な事業であり、有効求人倍率も上昇してきているが、求職登録数が減少傾向にあることから、マッチング後の就業状況のさらなる周知を図るなど登録者の増につなげるよう、見直しを行うべきである。
支援金を利用して合同企業説明会に参加した事業所数 (単位:件)	[目標値] [実績値] 〈達成率〉	[目標値] [実績値] 〈達成率〉	[目標値] 25 [実績値] 22 〈達成率〉 88.0%	[目標値] 25	合同企業説明会参加者のうち採用内定者数 (単位:人)	[目標値] [実績値] 〈達成率〉	[目標値] [実績値] 〈達成率〉	[目標値] 8 [実績値] 8 〈達成率〉	[目標値] 8	A	A	<b>継続</b> (理由) ※外部評価報告書参照
(公財)鹿児島市中小企業勤労者福祉サービスセンターの会員数 (単位:人)	[目標値] 18,794 [実績値] 18,785 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 19,194 [実績値] 19,277 〈達成率〉 100.4%	[目標値] 19,594 [実績値] 19,684 〈達成率〉 100.5%	[目標値] 19,994	主な福利厚生利用数 (単位:件)	[目標値] 36,000 [実績値] 34,686 〈達成率〉 96.4%	[目標値] 36,000 [実績値] 33,037 〈達成率〉 91.8%	[目標値] 36,000 [実績値] 37,146 〈達成率〉 103.2%	[目標値] 36,000	A	A	<b>継続</b> (理由) 中小企業勤労者の福祉の向上を図るために、福利厚生事業を提供するセンターへの助成は必要である。
シルバー会員数 (単位:人)	[目標値] 2,600 [実績値] 2,380 〈達成率〉 91.5%	[目標値] 2,600 [実績値] 2,601 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 2,800 [実績値] 3,050 〈達成率〉 108.9%	[目標値] 3,200	就業延人員 (単位:人)	[目標値] 200,000 [実績値] 197,831 〈達成率〉 98.9%	[目標値] 220,000 [実績値] 211,244 〈達成率〉 96.0%	[目標値] 240,000 [実績値] 252,301 〈達成率〉 105.1%	[目標値] 260,000	A	A	<b>継続</b> (理由) シルバー人材センターの円滑な運営が図られ、高齢者の社会参加や生きがいを推進するために必要な事業である。

## 4-1 少子化対策・子育て支援の推進

No.	事務事業名	事業実施課	事業区分	事業概要	財源	概算コスト(単位:千円)			
						26年度	27年度	28年度	29年度
1	妊娠・出産包括支援事業	健康福祉局 母子保健課	その他	○事業開始年度 平成27年度  【概要】 父母の負担を軽減し、子育てしやすい環境づくりを図るため、子育て世代包括支援センターを拠点として、母子保健支援員や母子保健サポーターなど支援体制を充実するとともに、地域の医療機関等と連携して、妊娠・出産・子育て期まで切れ目ない支援を行う。 【対象】 鹿児島市在住の父母と子 【具体的な活動内容】 ・子育て世代包括支援センター運営 ・産後ケア事業 ・ふれママ・ママのほっとスペース事業	国・県補助	[概算コスト] (6,611)	[概算コスト] 11,642	[概算コスト] 29,227	[概算コスト] 33,226
						(内訳) ・決算額 (5,914)	(内訳) ・決算額 10,860	(内訳) ・決算額 27,989	(内訳) ・予算額 31,997
						・人件費 697 (0.09人)	・人件費 782 (0.10人)	・人件費 1,238 (0.16人)	・人件費 1,229 (0.16人)
2	私立保育所等補助事業	健康福祉局 保育幼稚園課	助成・育成	○事業開始年度 昭和41年度  【概要】 保育内容の向上と職員の資質向上を図るため、私立保育所等及び市保育園協会に運営費等を助成する。 【対象者】 私立保育所等及び市保育園協会 【具体的な活動内容】 ・私立保育所等に対しては、障害児保育に係る経費や非常勤保育士や週休二日制実施のための保育士の雇用に関する人件費補助、絵本に親しむ活動の推進などに要する経費などを助成 ・市保育園協会に対しては、研修費及び協会運営に要する経費を助成	市単	[概算コスト] 362,037	[概算コスト] 387,437	[概算コスト] 383,165	[概算コスト] 429,785
						(内訳) ・決算額 354,296	(内訳) ・決算額 379,619	(内訳) ・予算額 375,426	(内訳) ・予算額 422,102
						・人件費 7,741 (1.00人)	・人件費 7,818 (1.00人)	・人件費 7,739 (1.00人)	・人件費 7,683 (1.00人)
3	市立保育所運営事業	健康福祉局 保育幼稚園課	市民サービス	○事業開始年度 昭和22年度  【概要】 保育を必要とする乳幼児の健康と安全を図るため、乳幼児の保育を行う11カ所の市立保育所の運営を行う。 【対象者】 市立保育所の入所の乳幼児 【具体的な活動内容】 ・市立保育所の運営 (城南、真砂、春日、三和、原良、東桜島、中山、東谷山、本名、宮之浦、花尾の11園)	国・県補助	[概算コスト] 1,113,637	[概算コスト] 1,124,623	[概算コスト] 1,109,441	[概算コスト] 1,099,883
						(内訳) ・決算額 246,645	(内訳) ・決算額 249,007	(内訳) ・予算額 258,151	(内訳) ・予算額 254,753
						・人件費 866,992 (112.00人)	・人件費 875,616 (112.00人)	・人件費 851,290 (110.00人)	・人件費 845,130 (110.00人)
4	地域子育て支援センター事業	健康福祉局 こども政策課	助成・育成	○事業開始年度 平成6年度  【概要】 子育て家庭の抱える育児不安を解消し、子どもの育成を支援するため、地域子育て支援センターを各地域の保育所に委託し、交流活動や育児相談、地域への情報発信、子育てサークル等の団体との連携などを実施する。 【対象者】小学校就学前の子どもの持つ子育て家庭 【具体的な活動内容】 ・子育て親子の交流の場の提供と交流の促進や講習等の実施 ・子育て等に関する相談及び援助の実施 ・地域の子育て関連情報の提供 ・地域に向向いて行う地域支援活動の実施	国・県補助	[概算コスト] 71,720	[概算コスト] 71,743	[概算コスト] 63,283	[概算コスト] 65,108
						(内訳) ・決算額 69,398	(内訳) ・決算額 69,398	(内訳) ・決算額 60,961	(内訳) ・予算額 62,803
						・人件費 2,322 (0.30人)	・人件費 2,345 (0.30人)	・人件費 2,322 (0.30人)	・人件費 2,305 (0.30人)
5	すこやか子育て交流館管理運営事業	健康福祉局 こども政策課	施設維持・管理	○事業開始年度 平成22年度  【概要】 子育て支援のさらなる充実を図るため、子育て家庭や団体等の活動をさまざまな角度からサポートする総合的な子育て支援の拠点施設として「すこやか子育て交流館(りほんかん)」の円滑な管理運営を行う。 【対象者】 小学三年生までの者及びその家族、妊娠中の者及びその者に同伴する者、子育て支援に係る活動を行う者、相談等を希望する者など 【具体的な活動内容】 ・各種講座やイベント ・子育て相談 ・一時預かり ・地域の子育て支援施設や団体とのネットワークづくりの推進 ・施設の管理運営	国・県補助	[概算コスト] 87,844	[概算コスト] 89,659	[概算コスト] 90,129	[概算コスト] 99,688
						(内訳) ・決算額 81,651	(内訳) ・決算額 83,405	(内訳) ・決算額 83,938	(内訳) ・予算額 93,542
						・人件費 6,193 (0.80人)	・人件費 6,254 (0.80人)	・人件費 6,191 (0.80人)	・人件費 6,146 (0.80人)
6	市民福祉手当(遺児等修学手当)	健康福祉局 こども福祉課	助成・育成	○事業開始年度 昭和45年度  【概要】 父母の一方又は両方がいない義務教育中の児童の福祉の増進を図るため、当該児童を養育する者に対し、市民福祉手当を支給する。 【対象者】 父母の一方又は両方がいない義務教育中の児童を養育する者 【具体的な活動内容】 ・対象児童一人あたり24,000円を支給。 ただし、保護者の前年の所得額が児童手当法に規定する額以上の場合、半額の12,000円を支給(平成25年度～)	市単	[概算コスト] 151,469	[概算コスト] 151,115	[概算コスト] 146,907	[概算コスト] 148,699
						(内訳) ・決算額 149,921	(内訳) ・決算額 149,551	(内訳) ・決算額 145,359	(内訳) ・予算額 147,162
						・人件費 1,548 (0.20人)	・人件費 1,564 (0.20人)	・人件費 1,548 (0.20人)	・人件費 1,537 (0.20人)

## 4-1 少子化対策・子育て支援の推進

主な活動指標					主な成果指標					一次評価結果	二次評価結果	評価理由
指標名	26年度	27年度	28年度	29年度	指標名	26年度	27年度	28年度	29年度			
母子保健支援員数 (単位:人)	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	支援プラン作成数 (単位:件)	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	A	A	<b>継続</b> (理由) 子育て世代包括支援センターを拠点として、妊娠・出産・子育て期まで切れ目ない支援を行うことで、父母の負担を軽減し、子育てしやすい環境づくりを図るために必要な事業である。
私立保育所等補助事業の申請園数 (単位:園)	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	私立保育所等補助事業申請園の入園者数 (単位:人)	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	A	A	<b>継続</b> (理由) 私立保育所等への補助の実施により、保育内容の向上と職員の資質向上を図るため、必要な事業である。
市立保育所の入所者数(各年度3月1日時点) (単位:人)	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	乳幼児の心身の健全な発育に寄与	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	A	A	<b>継続</b> (理由) ※外部評価報告書参照
委託施設数 (単位:箇所)	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	育児相談・子育て広場の参加人数 (単位:人)	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	B	D	<b>縮小</b> (理由) ※外部評価報告書参照
利用者数 (単位:人)	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	相談件数 (単位:件)	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	A	A	<b>継続</b> (理由) ※外部評価報告書参照
支給件数(対象児童数) (単位:件)	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	ひとり親家庭等の福祉の増進	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	A	A	<b>継続</b> (理由) ひとり親家庭等における児童の福祉の増進を図るために必要な事業である。

#### 4-1 少子化対策・子育て支援の推進

No.	事務事業名	事業実施課	事業区分	事業概要	概算コスト(単位:千円)				
					26年度	27年度	28年度	29年度	
7	母子家庭等自立支援事業	健康福祉局 こども福祉課	助成・育成	<p>○事業開始年度 平成28年度</p> <p>【概要】 ひとり親家庭の就労活動を支援し、当該家庭の自立促進を図るため、就業支援講習会の実施や自立支援教育訓練給付金及び高等職業訓練促進給付金を支給する。</p> <p>【対象者】母子家庭の母、寡婦及び父子家庭の父</p> <p>【具体的な活動内容】 ・就業支援講習会の実施 ※28年度にパソコン講座を医療事務講座に変更 ・自立支援教育訓練給付金の支給 ・高等職業訓練促進給付金、高等職業訓練修了支援給付金の支給 ・高卒認定試験受講終了時給付金の支給</p>	国補助	[概算コスト] 54,460 (内訳) ・決算額 48,267 ・人件費 6,193 (0.80人)	[概算コスト] 47,690 (内訳) ・決算額 41,436 ・人件費 6,254 (0.80人)	[概算コスト] 67,450 (内訳) ・決算額 61,259 ・人件費 6,191 (0.80人)	[概算コスト] 74,526 (内訳) ・予算額 68,380 ・人件費 6,146 (0.80人)
8	愛の福祉基金事業	健康福祉局 こども福祉課	助成・育成	<p>○事業開始年度 昭和56年度</p> <p>【概要】 篤志家からの寄付金を市民福祉の増進に資するため、基金として積立て、その運用利息等で、ひとり親家庭等の児童が中学校へ入学した時に入学祝を贈呈する。</p> <p>【対象者】 市民福祉手当の申請がなされたひとり親家庭等の児童で、当該年度に中学校に入学した者。</p> <p>【具体的な活動内容】 ・篤志家からの寄付金を受け入れ、基金として積立て運用し、その運用利息等で、対象児童へ図書カード(10,000円相当)を贈呈する。</p>	市単	[概算コスト] 10,033 (内訳) ・決算額 9,259 ・人件費 774 (0.10人)	[概算コスト] 9,805 (内訳) ・決算額 9,023 ・人件費 782 (0.10人)	[概算コスト] 21,090 (内訳) ・決算額 20,316 ・人件費 774 (0.10人)	[概算コスト] 10,079 (内訳) ・予算額 9,311 ・人件費 768 (0.10人)

#### 4-1 少子化対策・子育て支援の推進

主な活動指標					主な成果指標					一次評価結果	二次評価結果	評価理由
指標名	26年度	27年度	28年度	29年度	指標名	26年度	27年度	28年度	29年度			
就業支援講習会応募者数 (単位:人)	[目標値] 80 [実績値] 49 〈達成率〉 61.3%	[目標値] 80 [実績値] 42 〈達成率〉 52.5%	[目標値] 60 [実績値] 51 〈達成率〉 85.0%	[目標値] 40	就業講習会修了者数 (単位:人)	[目標値] 32 [実績値] 28 〈達成率〉 87.5%	[目標値] 33 [実績値] 22 〈達成率〉 66.7%	[目標値] 21 [実績値] 17 〈達成率〉 81.0%	[目標値] 40	A	A	<b>継続</b>  (理由) ひとり親家庭の就労活動を支援し、自立促進を図るために必要な事業である。 なお、28年度に実施した就業支援講習会の見直しについては効果を検証すること。
図書カード贈呈人数 (単位:人)	[目標値] 750 [実績値] 802 〈達成率〉 106.9%	[目標値] 780 [実績値] 780 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 800 [実績値] 729 〈達成率〉 91.1%	[目標値] 785	ひとり親家庭等の福祉の増進	[目標値]	[目標値]	[目標値]	[目標値]	A	B	<b>見直し</b>  (理由) 篤志家からの善意をひとり親家庭等の福祉増進に役立てる事業であり、必要であるが、基金の活用策については、図書カードの贈呈が長年続いていることから、さらに有効な活用となるよう見直すべきである。

#### 4-4 健康・医療の充実

No.	事務事業名	事業実施課	事業区分	事業概要	財源	概算コスト(単位:千円)			
						26年度	27年度	28年度	29年度
1	市民健康まつりの開催	健康福祉局 保健政策課	イベント	○事業開始年度 昭和59年度 平成元年(実行委員会形式で実施) 【概要】健康の重要性及び定期健診等の必要性について市民の関心を喚起するとともに、市民の認識を深めるため、市民健康まつりを主催する実行委員会に対し負担金を支出する。 【対象者】市民 【具体的な活動内容】 ・負担金の支出 《市民健康まつり》 期日:平成29年11月19日(日)・場所:鹿児島アリーナ 内容:健康トークショー、展示・相談コーナー、実演・指導コーナー、健康チェックなど	市単	[概算コスト] 1,472 (内訳) ・決算額 1,162 ・人件費 310 (0.04人)	[概算コスト] 2,013 (内訳) ・決算額 1,700 ・人件費 313 (0.04人)	[概算コスト] 1,810 (内訳) ・決算額 1,500 ・人件費 310 (0.04人)	[概算コスト] 1,807 (内訳) ・予算額 1,500 ・人件費 307 (0.04人)
2	運動普及推進員支援事業	健康福祉局 保健予防課	助成・育成	○事業開始年度 平成元年度 【概要】生活習慣病を予防し、健康増進を推進するため、運動普及推進員を養成する講座の実施や運動普及推進員協議会の活動を支援する。 【対象者】市民 【具体的な活動内容】 ・運動普及推進員養成講座の実施 ・運動普及推進員活動への支援 ・運動普及推進員研修会及び連絡会の開催 ・鹿児島市運動普及推進員協議会の育成	市単	[概算コスト] 4,624 (内訳) ・決算額 2,147 ・人件費 2,477 (0.32人)	[概算コスト] 4,878 (内訳) ・決算額 2,376 ・人件費 2,502 (0.32人)	[概算コスト] 4,807 (内訳) ・決算額 2,331 ・人件費 2,476 (0.32人)	[概算コスト] 4,826 (内訳) ・予算額 2,367 ・人件費 2,459 (0.32人)
3	食育推進事業	健康福祉局 保健政策課	啓発・広報	○事業開始年度 平成21年度 【概要】食育に関する施策を総合的かつ計画的に推進するため、鹿児島市食育推進委員会の開催や食育推進ネットワークへの支援などを実施する。 【対象者】市民 【具体的な活動内容】 ・鹿児島市食育推進委員会の開催 ・食育推進ネットワークへの支援 ・食育情報の発信 ・食育推進支援員の派遣 ・計画の周知、広報	市単	[概算コスト] 6,192 (内訳) ・決算額 2,476 ・人件費 3,716 (0.48人)	[概算コスト] 5,303 (内訳) ・決算額 1,550 ・人件費 3,753 (0.48人)	[概算コスト] 4,949 (内訳) ・決算額 1,234 ・人件費 3,715 (0.48人)	[概算コスト] 6,931 (内訳) ・予算額 3,243 ・人件費 3,688 (0.48人)
4	食生活改善推進事業	健康福祉局 保健予防課	助成・育成	○事業開始年度 昭和35年度 【概要】市民に食生活を中心とした健康づくりの正しい知識と実践の普及・啓発を行うため、普及啓発活動を行う食生活改善推進員の養成、食生活改善推進員連絡協議会の育成、活動支援を行う。 【対象者】市民 【具体的な活動内容】 ・食生活改善推進員の養成、栄養教室講座の実施 ・食生活改善推進員連絡協議会の育成、支援 ・食生活改善推進員の活動支援	市単	[概算コスト] 14,230 (内訳) ・決算額 3,083 ・人件費 11,147 (1.44人)	[概算コスト] 14,311 (内訳) ・決算額 3,053 ・人件費 11,258 (1.44人)	[概算コスト] 13,966 (内訳) ・決算額 2,822 ・人件費 11,144 (1.44人)	[概算コスト] 14,174 (内訳) ・予算額 3,110 ・人件費 11,064 (1.44人)
5	慢性腎臓病予防ネットワーク事業	健康福祉局 保健政策課	その他	○事業開始年度 平成25年度 【概要】新規透析患者の減少を図るため、市内の慢性腎臓病(CKD)予防ネットワーク登録医(かかりつけ医)と腎臓診療医(腎臓専門医及び透析専門医)の間で、人工透析予備軍の診断・診療方針に関する情報提供を行う医療ネットワークを運用する。 【対象者】市民 【具体的な活動内容】 ・ネットワークの円滑な運用を行うため、プロジェクト会議の開催、登録医と腎臓診療医、その他医療従事者向けの研修会の実施 ・イベントや広報媒体等でのCKD予防の啓発の実施	国補助	[概算コスト] 8,482 (内訳) ・決算額 3,063 ・人件費 5,419 (0.70人)	[概算コスト] 8,482 (内訳) ・決算額 508 ・人件費 7,974 (1.02人)	[概算コスト] 8,336 (内訳) ・決算額 442 ・人件費 7,894 (1.02人)	[概算コスト] 6,566 (内訳) ・予算額 420 ・人件費 6,146 (0.80人)
6	夜間急病センター管理運営事業	健康福祉局 保健政策課	市民サービス	○事業開始年度 平成18年度 【概要】夜間における急病患者に対し応急の診療を行うため、公益社団法人鹿児島市医師会を指定管理者とし、夜間急病センターの管理運営を行う。 【対象者】市民 【具体的な活動内容】 ・診療科目:内科、小児科、外科、眼科、耳鼻いんこう科、産婦人科 ※眼科、耳鼻いんこう科、産婦人科はオンコール制 ・診療日:無休 ・診療時間:午後7時(日・祝等は午後6時)から翌日午前7時まで ※眼科、耳鼻いんこう科は午後11時まで	市単	[概算コスト] 336,668 (内訳) ・決算額 335,120 ・人件費 1,548 (0.20人)	[概算コスト] 335,744 (内訳) ・決算額 334,180 ・人件費 1,564 (0.20人)	[概算コスト] 332,943 (内訳) ・決算額 331,395 ・人件費 1,548 (0.20人)	[概算コスト] 341,916 (内訳) ・予算額 340,379 ・人件費 1,537 (0.20人)



#### 4-4 健康・医療の充実

主な活動指標					主な成果指標					一次評価結果	二次評価結果	評価理由
指標名	26年度	27年度	28年度	29年度	指標名	26年度	27年度	28年度	29年度			
市民健康まつりコーナー数 (単位: コーナー)	[目標値] 40 [実績値] 中止 <達成率>	[目標値] 40 [実績値] 38 <達成率>	[目標値] 40 [実績値] 41 <達成率>	[目標値] 40	来場者数 (単位: 人)	[目標値] 1,000 [実績値] 中止 <達成率>	[目標値] 1,000 [実績値] 1,060 <達成率>	[目標値] 1,000 [実績値] 936 <達成率>	[目標値] 1,000	A	B	<b>見直し</b>  (理由) 健康の重要性及び定期健診等の必要性に関する市民の認識を深めるために必要な事業であるが、来場者数が減少していることから、来場者増につながるよう実行委員会において実施内容や周知方法などイベントのあり方を見直すべきである。
運動普及推進員養成講座の回数 (単位: 回)	[目標値]	[目標値] 6 [実績値] 6 <達成率>	[目標値] 6 [実績値] 6 <達成率>	[目標値] 6	運動普及推進員数 (単位: 人)	[目標値] 280 [実績値] 238 <達成率>	[目標値] 280 [実績値] 269 <達成率>	[目標値] 270 [実績値] 272 <達成率>	[目標値] 270	A	A	<b>継続</b>  (理由) 地域のボランティアとしての運動普及推進員が各地域で運動実技による健康増進を図るために必要な事業である。
食育推進支援員の派遣数 (単位: 回)	[目標値] 30 [実績値] 36 <達成率>	[目標値] 30 [実績値] 27 <達成率>	[目標値] 30 [実績値] 21 <達成率>	[目標値] 30	健康で生き生きと生活できる活力ある社会の実現	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値]	A	B	<b>見直し</b>  (理由) 食育に関する施策を総合的かつ計画的に推進するために必要な事業であるが、食育推進支援員の派遣回数が減少傾向であることから、食に関する情報発信が図られるよう広報周知策等を見直すべきである。なお、今年度実施する市民意識調査の結果を踏まえた食育に関する効果的な施策を検討すること。
食生活改善推進員養成講座の回数 (単位: 回)	[目標値] 50 [実績値] 50 <達成率>	[目標値] 50 [実績値] 50 <達成率>	[目標値] 50 [実績値] 50 <達成率>	[目標値] 20	食生活改善推進員数 (単位: 人)	[目標値] 500 [実績値] 386 <達成率>	[目標値] 500 [実績値] 401 <達成率>	[目標値] 500 [実績値] 370 <達成率>	[目標値] 500	A	B	<b>見直し</b>  (理由) ボランティアによる食生活を通じた市民の健康づくりを推進することは必要であるが、食育推進計画の数値目標に掲げた食生活改善推進員数が減少傾向であることから、増員に向け、推進員の活躍の場を増やし、よりやりがいのある活動内容とするなど、見直しを行うべきである。
CKD登録医の医療機関 (単位: 件)	[目標値] 200 [実績値] 140 <達成率>	[目標値] 220 [実績値] 160 <達成率>	[目標値] 240 [実績値] 187 <達成率>	[目標値] 250	新規人工透析患者数 (新規じん臓機能障害1級手帳所持者数) (単位: 人)	[目標値] 151 [実績値] 159 <達成率>	[目標値] 151 [実績値] 160 <達成率>	[目標値] 151 [実績値] 176 <達成率>	[目標値] 151	A	A	<b>継続</b>  (理由) 市民のQOL(生活の質)の維持、悪化予防の観点から、必要な事業である。なお、新規の人工透析患者は増加傾向にあることから、CKDに関する市民へのさらなる広報周知等に努めること。
診療日数 (単位: 日)	[目標値] 365 [実績値] 365 <達成率>	[目標値] 366 [実績値] 366 <達成率>	[目標値] 365 [実績値] 365 <達成率>	[目標値] 365	受診者数 (単位: 人)	[目標値] 21,329 [実績値] 21,329 <達成率>	[目標値] 19,894 [実績値] 19,894 <達成率>	[目標値] 18,028 [実績値] 18,028 <達成率>	[目標値]	A	A	<b>継続</b>  (理由) 医療の提供が空白となる時間帯において、市民が安心して医療を受けられるように設置された初期救急医療機関であり、急病患者に適正な医療を提供するために必要な事業である。

#### 4-4 健康・医療の充実

No.	事務事業名	事業実施課	事業区分	事業概要	財源	概算コスト(単位:千円)			
						26年度	27年度	28年度	29年度
7	クレジットカード収納事業	市立病院 医事情報課	その他	<p>○事業開始年度 平成27年度</p> <p>【概要】 市立病院患者の診療費等の支払い方法について、利便性の向上を図るため、クレジットカードによる支払いの取扱いを行う。</p> <p>【対象者】 市立病院患者</p> <p>【具体的な活動内容】 ・院内の窓口、自動精算機における支払いにおいて、クレジットカードによる支払いの取扱いを行う。</p>	企業会計	[概算コスト] (内訳) ・決算額 ・人件費	[概算コスト] (導入コスト) (内訳) ・決算額 ・人件費	[概算コスト] (内訳) ・決算額 ・人件費	[概算コスト] (内訳) ・予算額 ・人件費
						2,882	2,302	2,978	2,901
						2,804	2,225	2,901	2,901
						78	77	77	77
						(0.01人)	(0.01人)	(0.01人)	(0.01人)

#### 4-4 健康・医療の充実

主な活動指標					主な成果指標					一次評価結果	二次評価結果	評価理由
指標名	26年度	27年度	28年度	29年度	指標名	26年度	27年度	28年度	29年度			
クレジットカードによる支払金額 (単位:千円)	[目標値] [実績値] 〈達成率〉	[目標値] [実績値] 〈達成率〉	[目標値] 252,388 [実績値] 252,388 〈達成率〉 100.0%	[目標値]	窓口収納に占めるクレジットカード収納割合 (単位:%)	[目標値] [実績値] 〈達成率〉	[目標値] [実績値] 〈達成率〉	[目標値] 16.8 [実績値] 17.4 〈達成率〉 103.6%	[目標値] 16.8	A	A	<b>継続</b>  (理由) クレジットカードによる支払いを可能としたことにより、支払い方法の選択肢が増え、患者の利便性向上が図られているため、必要な事業である。

## 4-5 生活の安全性の向上

No.	事務事業名	事業実施課	事業区分	事業概要	財源	概算コスト(単位:千円)			
						26年度	27年度	28年度	29年度
1	安心安全教育指導員設置事業	市民局 安心安全課	啓発・広報	○事業開始年度 昭和46年度(防犯教室の実施は平成19年度) 【概要】 市民の防犯及び交通安全の知識、技能の普及並びに意識の高揚を図るため、安心安全教育指導員を設置し、学校、幼稚園、保育園、町内会等の要請により防犯教室及び交通安全教室を開催する。 【対象者】 学校、幼稚園、町内会等の団体 【具体的な活動内容】 ・防犯教室、交通安全教室の開催 内容:講習会、教育ビデオの上映、腹話術人形を使用した指導、実地訓練、パソコンによる指導 など	市単	[概算コスト] 11,286 (内訳) ・決算額 10,976 ・人件費 310 (0.04人)	[概算コスト] 11,197 (内訳) ・決算額 10,884 ・人件費 313 (0.04人)	[概算コスト] 11,177 (内訳) ・決算額 10,867 ・人件費 310 (0.04人)	[概算コスト] 11,580 (内訳) ・予算額 11,273 ・人件費 307 (0.04人)
2	交通安全対策事業	市民局 安心安全課	啓発・広報	○事業開始年度 昭和46年度 【概要】 市民の交通安全意識の高揚を図るため、交通安全計画に基づき、交通安全の総合的な施策及び市民総ぐるみの交通安全運動を推進する。 【対象者】市民 【具体的な活動内容】 ・第10次交通安全計画に基づく施策の推進 ・各季の交通安全運動期間における啓発活動の実施 ・お達者クラブ交通安全教室など高齢者の交通安全対策 ・高齢運転者の免許自主返納対策 ・違法駐車防止等の啓発活動 ・育児教室におけるチャイルドシート講習会の実施	市単	[概算コスト] 6,119 (内訳) ・決算額 5,190 ・人件費 929 (0.12人)	[概算コスト] 8,119 (内訳) ・決算額 7,190 ・人件費 929 (0.12人)	[概算コスト] 6,797 (内訳) ・決算額 5,868 ・人件費 929 (0.12人)	[概算コスト] 7,292 (内訳) ・予算額 6,363 ・人件費 929 (0.12人)
3	安心安全まちづくり事業	市民局 安心安全課	市民参画	○事業開始年度 平成17年度 【概要】 市民みんなが安心してくらすことのできる安全なまちづくりを総合的に推進するため、「安心安全まちづくり推進会議」の運営を行うとともに、「暴力団排除条例」に基づき、暴力団排除に係る広報啓発に取り組む。 【対象者】 市民等 【具体的な活動内容】 ・安心安全まちづくり推進会議の開催 ・安心安全まちづくりアドバイザーの設置 ・暴力団排除に関する安心安全出張講座の開催	市単	[概算コスト] 5,772 (内訳) ・決算額 4,533 ・人件費 1,239 (0.16人)	[概算コスト] 5,391 (内訳) ・決算額 4,140 ・人件費 1,251 (0.16人)	[概算コスト] 5,213 (内訳) ・決算額 3,975 ・人件費 1,238 (0.16人)	[概算コスト] 4,890 (内訳) ・予算額 3,661 ・人件費 1,229 (0.16人)
4	防犯団体補助事業	市民局 安心安全課	助成・育成	○事業開始年度 昭和41年度 【概要】 防犯思想の普及、高揚、少年の非行防止、暴力団排除運動の推進など犯罪の未然防止を図るため、防犯パトロールや街頭キャンペーンなどを行っている防犯団体へ補助金を交付する。 【対象者】 防犯団体連合会等 【具体的な活動内容】 ・補助金の交付	市単	[概算コスト] 17,149 (内訳) ・決算額 16,994 ・人件費 155 (0.02人)	[概算コスト] 17,150 (内訳) ・決算額 16,994 ・人件費 156 (0.02人)	[概算コスト] 17,149 (内訳) ・決算額 16,994 ・人件費 155 (0.02人)	[概算コスト] 17,148 (内訳) ・予算額 16,994 ・人件費 154 (0.02人)
5	安心安全地域リーダー育成事業	市民局 安心安全課	助成・育成	○事業開始年度 平成18年度 【概要】 地域の防犯、防災活動等のリーダーを育成するため、「安心安全アカデミー」を開催して、その中で防犯、事故防止及び防災の専門的な講座を実施し、修了者に安心安全推進員を委嘱する。 【対象者】 市民 【具体的な活動内容】 ・安心安全アカデミーの開催 ①基礎コース(防犯・事故防止基礎コース、防災基礎コース) ②マスターコース(防犯・事故防止マスターコース、防災マスターコース) ・安心安全推進員の委嘱	市単	[概算コスト] 4,513 (内訳) ・決算額 3,274 ・人件費 1,239 (0.16人)	[概算コスト] 4,540 (内訳) ・決算額 3,289 ・人件費 1,251 (0.16人)	[概算コスト] 4,451 (内訳) ・決算額 3,213 ・人件費 1,238 (0.16人)	[概算コスト] 4,507 (内訳) ・予算額 3,278 ・人件費 1,229 (0.16人)
6	セーフコミュニティ推進事業	市民局 安心安全課	その他	○事業開始年度 平成24年度 【概要】 事故やけがを予防し、生涯にわたって安心安全に暮らせるまちづくりを推進するため、平成27年度に国際認証を取得したセーフコミュニティの取組の全市的な展開を図るとともに、アンケート調査等を行い、取組の評価・検証を行う。 【対象者】 市民等 【具体的な活動内容】 ・推進組織の運営(推進協議会、外傷サーベイランス委員会など) ・取組の全市的な展開、セーフコミュニティ推進フォーラムの開催 ・年間レポートの提出、取組の評価・検証	市単	[概算コスト] 28,043 (内訳) ・決算額 11,322 ・人件費 16,721 (2.16人)	[概算コスト] 31,877 (内訳) ・決算額 14,990 ・人件費 16,887 (2.16人)	[概算コスト] 21,737 (内訳) ・決算額 5,021 ・人件費 16,716 (2.16人)	[概算コスト] 20,419 (内訳) ・予算額 3,824 ・人件費 16,595 (2.16人)

## 4-5 生活の安全性の向上

主な活動指標					主な成果指標					一次評価結果	二次評価結果	評価理由
指標名	26年度	27年度	28年度	29年度	指標名	26年度	27年度	28年度	29年度			
教室の参加者数 (単位:人)	[目標値] 63,500 [実績値] 64,859 〈達成率〉 102.1%	[目標値] 63,500 [実績値] 65,691 〈達成率〉 103.5%	[目標値] 63,500 [実績値] 60,001 〈達成率〉 94.5%	[目標値] 63,500	交通事故による死傷者数(総人口10万人あたり) (単位:人)	[目標値] 705 [実績値] 703 〈達成率〉 100.3%	[目標値] 659 [実績値] 663 〈達成率〉 99.4%	[目標値] 613 [実績値] 625 〈達成率〉 98.1%	[目標値] 600	A	A	継続 (理由) 犯罪及び交通事故の防止のため、専門性の高い安心安全教育指導員を設置し、防犯及び交通安全についての知識、技能の普及を図ることは重要である。
街頭キャンペーン実施回数 (単位:回)	[目標値] 9 [実績値] 9 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 9 [実績値] 10 〈達成率〉 111.1%	[目標値] 10 [実績値] 10 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 10	交通事故発生件数 (単位:件)	[目標値] 3,800 [実績値] 3,722 〈達成率〉 102.1%	[目標値] 3,600 [実績値] 3,530 〈達成率〉 102.0%	[目標値] 3,400 [実績値] 3,315 〈達成率〉 102.6%	[目標値] 3,200	A	A	継続 (理由) 交通事故発生件数のさらなる減少に向け、引き続き、市民に対して交通安全思想の普及、高揚を図る必要がある。
安心安全まちづくり推進会議の開催回数 (単位:回)	[目標値] 2 [実績値] 2 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 2 [実績値] 3 〈達成率〉 150.0%	[目標値] 2 [実績値] 2 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 2	刑法犯認知件数 (単位:件)	[目標値] 4,140 [実績値] 3,828 〈達成率〉 108.2%	[目標値] 3,880 [実績値] 3,791 〈達成率〉 102.3%	[目標値] 3,620 [実績値] 3,548 〈達成率〉 102.0%	[目標値] 3,360	A	A	継続 (理由) 安心安全なまちづくりを総合的に推進するため、市民や関係団体等で構成する推進会議において本市の安心安全に係る各種施策などについて意見をもらうことは重要である。
補助金交付団体数 (単位:団体)	[目標値] 4 [実績値] 4 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 4 [実績値] 4 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 4 [実績値] 4 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 4	防犯パトロールの回数 (単位:回)	[目標値] 4,040 [実績値] 4,351 〈達成率〉 107.7%	[目標値] 4,040 [実績値] 4,575 〈達成率〉 113.2%	[目標値] 4,040 [実績値] 4,475 〈達成率〉 110.8%	[目標値] 4,600	A	A	継続 (理由) 犯罪の未然防止を推進している防犯団体への援助は、地域の防犯活動の活性化や明るく住みよいまちづくりの推進のために必要である。
マスターコース受講者数 (単位:人)	[目標値] 40 [実績値] 43 〈達成率〉 107.5%	[目標値] 40 [実績値] 43 〈達成率〉 107.5%	[目標値] 40 [実績値] 31 〈達成率〉 77.5%	[目標値] 40	安心安全推進員の委嘱者数(累計) (単位:人)	[目標値] 230 [実績値] 232 〈達成率〉 100.9%	[目標値] 250 [実績値] 253 〈達成率〉 101.2%	[目標値] 270 [実績値] 267 〈達成率〉 98.9%	[目標値] 290	A	A	継続 (理由) ※外部評価報告書参照
推進協議会開催数 (単位:回)	[目標値] 4 [実績値] 5 〈達成率〉 125.0%	[目標値] 4 [実績値] 4 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 2 [実績値] 2 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 2	事故やけがの予防による、安心安全に暮らせるまちづくりの推進	[目標値]	[目標値]	[目標値]	[目標値]	A	A	継続 (理由) 地域住民、行政、関係団体などが協働し、セーフコミュニティの取組を推進するために必要な事業である。

## 4-5 生活の安全性の向上

No.	事務事業名	事業実施課	事業区分	事業概要	財源	概算コスト(単位:千円)			
						26年度	27年度	28年度	29年度
7	セーフコミュニティ対策事業	市民局 安心安全課 ほか	その他	○事業開始年度 平成24年度  【概要】 事故やけがを予防し、生涯にわたって安心安全に暮らせるまちづくりを推進するため、交通安全、学校の安全、子どもの安全、高齢者の安全、DV防止、自殺予防、防災・災害対策の7つの分野別対策委員会において、具体的な施策の推進に取り組む。 【対象者】 市民等 【具体的な活動内容】 ・推進組織の運営(分野別対策委員会) ・取組の全市的な展開 ・年間レポートの提出、取組の評価・検証	市単	[概算コスト] 8,503  (内訳) ・決算額 1,072 ・人件費 7,431 (0.96人)	[概算コスト] 8,914  (内訳) ・決算額 1,409 ・人件費 7,505 (0.96人)	[概算コスト] 7,905  (内訳) ・決算額 476 ・人件費 7,429 (0.96人)	[概算コスト] 7,978  (内訳) ・予算額 602 ・人件費 7,376 (0.96人)
8	消費者啓発事業	市民局 消費生活センター	啓発・広報	○事業開始年度 昭和46年度  【概要】 消費者意識の高揚と知識の普及を図り、複雑多様化する消費者問題に対応するため、各種講座の開催、教材等の整備、消費者団体の育成などを実施する。 【対象者】 市民 【具体的な活動内容】 ・出張講座・消費生活教室・親子一日教室 ・消費者月間記念講演会・啓発パンフレット等の購入及び配布 ・消費者団体の育成・啓発用DVDの購入及び各種講座等での活用	県補助	[概算コスト] 10,312  (内訳) ・決算額 3,190 ・人件費 7,122 (0.92人)	[概算コスト] 12,025  (内訳) ・決算額 4,832 ・人件費 7,193 (0.92人)	[概算コスト] 11,227  (内訳) ・決算額 4,107 ・人件費 7,120 (0.92人)	[概算コスト] 10,803  (内訳) ・予算額 3,735 ・人件費 7,068 (0.92人)
9	計量検査指導事業	産業局 産業政策課	監視・規制	○事業開始年度 昭和27年度  【概要】 取引、証明に使用されている計量器の信頼性を確保し適正化を図るため、定期検査、立入検査を実施するとともに、商品量目等の検査指導を行う。 【対象者】 取引証明に使用する計量器を保有する店舗・事業所等 【具体的な活動内容】 ・定期検査(市内を北部、南部地区に分けて隔年で検査を実施) ・立入検査(市内を4地区に分けて隔年で検査を実施)	市単	[概算コスト] 27,115  (内訳) ・決算額 8,537 ・人件費 18,578 (2.40人)	[概算コスト] 28,017  (内訳) ・決算額 9,254 ・人件費 18,763 (2.40人)	[概算コスト] 26,813  (内訳) ・決算額 8,239 ・人件費 18,574 (2.40人)	[概算コスト] 28,438  (内訳) ・予算額 9,999 ・人件費 18,439 (2.40人)
10	食品関連施設監視指導	健康福祉局 生活衛生課	監視・規制	○事業開始年度 昭和24年度  【概要】 食品の安全性の確保を図るため、食品衛生法、食品表示法に基づき、営業施設等の許可や監視指導、食品の取去検査等を実施する。 【対象者】 食品営業関係者及び市民 【具体的な活動内容】 ・食品営業施設等の監視指導 ・食品関係営業者及び市民に対する衛生教育 ・食品の取去及び買上げ検査	市単	[概算コスト] 97,868  (内訳) ・決算額 4,976 ・人件費 92,892 (12.00人)	[概算コスト] 98,536  (内訳) ・決算額 4,720 ・人件費 93,816 (12.00人)	[概算コスト] 97,959  (内訳) ・決算額 5,091 ・人件費 92,868 (12.00人)	[概算コスト] 96,947  (内訳) ・予算額 4,751 ・人件費 92,196 (12.00人)
11	臨床試験検査事業	健康福祉局 保健環境試験所	調査・研究	○事業開始年度 昭和24年度  【概要】 市民の健康と安全の確保を図るため、血液検査などの臨床試験検査や食品等の微生物に関する試験検査を実施する。 【対象者】 全市民 【具体的な活動内容】 ・臨床に関する微生物検査(一般依頼、感染症、食中毒等) ・免疫血清検査(肝炎検査、エイズ検査等) ・食品の微生物検査(一般依頼、取去、食中毒等) ・拭き取りの微生物検査(食中毒)	市単	[概算コスト] 30,801  (内訳) ・決算額 5,643 ・人件費 25,158 (3.25人)	[概算コスト] 30,402  (内訳) ・決算額 4,993 ・人件費 25,409 (3.25人)	[概算コスト] 30,270  (内訳) ・決算額 6,279 ・人件費 23,991 (3.10人)	[概算コスト] 29,757  (内訳) ・予算額 5,940 ・人件費 23,817 (3.10人)

## 4-5 生活の安全性の向上

主な活動指標					主な成果指標					一次評価結果	二次評価結果	評価理由
指標名	26年度	27年度	28年度	29年度	指標名	26年度	27年度	28年度	29年度			
対策委員会の開催数 (単位:回)	[目標値] 35 [実績値] 39 〈達成率〉 111.4%	[目標値] 35 [実績値] 39 〈達成率〉 111.4%	[目標値] 21 [実績値] 24 〈達成率〉 114.3%	[目標値] 21	セーフコミュニティ取組地域・地区数(交通安全、高齢者の安全、子どもの安全分野)累計 (単位:地域・地区)	[目標値] 5 [実績値] 5 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 5 [実績値] 5 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 7 [実績値] 7 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 9	A	A	<b>継続</b>  (理由) 地域住民、行政、関係団体などが協働し、分野別対策委員会における具体的な施策を推進するために必要な事業である。
消費生活出張講座の開催数 (単位:回)	[目標値] 210 [実績値] 171 〈達成率〉 81.4%	[目標値] 180 [実績値] 185 〈達成率〉 102.8%	[目標値] 190 [実績値] 164 〈達成率〉 86.3%	[目標値] 170	消費生活出張講座受講者数 (単位:人)	[目標値] 9,700 [実績値] 7,745 〈達成率〉 79.8%	[目標値] 7,800 [実績値] 7,131 〈達成率〉 91.4%	[目標値] 7,200 [実績値] 6,708 〈達成率〉 93.2%	[目標値] 6,800	A	A	<b>継続</b>  (理由) 消費者意識の高揚と知識の普及を図るために必要な事業である。なお、出張講座等の件数が減少傾向にあることから、今後の状況等も踏まえ、実施体制のあり方について検討すること。
定期検査の実施数 (単位:件)	[目標値] 1,273 [実績値] 1,273 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 1,185 [実績値] 1,185 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 1,231 [実績値] 1,231 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 1,185	定期検査の合格数 (単位:件)	[目標値] 3,322 [実績値] 3,316 〈達成率〉 99.8%	[目標値] 2,900 [実績値] 2,834 〈達成率〉 97.7%	[目標値] 3,022 [実績値] 2,967 〈達成率〉 98.2%	[目標値] 2,900	A	A	<b>継続</b>  (理由) 取引、証明に使用されている計量器の信頼性を確保し適正化を図るために必要な事業である。なお、引き続き、業務の委託化など、効率的な検査体制を検討すること。
食品衛生関係監視件数 (単位:件)	[目標値] 9,100 [実績値] 9,358 〈達成率〉 102.8%	[目標値] 9,100 [実績値] 8,994 〈達成率〉 98.8%	[目標値] 9,100 [実績値] 8,478 〈達成率〉 93.2%	[目標値] 8,700	収去検査の基準適合率 (単位:%)	[目標値] 100.0 [実績値] 100.0 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 100.0 [実績値] 99.7 〈達成率〉 99.7%	[目標値] 100.0 [実績値] 100.0 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 100.0	A	A	<b>継続</b>  (理由) 飲食に起因する衛生上の危害の発生を防止し、食品の安全性の確保を図るために必要な事業である。
検査区分数 (単位:区分)	[目標値] 13 [実績値] 13 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 13 [実績値] 13 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 23 [実績値] 23 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 23	検査項目数 (単位:項目)	[目標値] 84,300 [実績値] 86,395 〈達成率〉 102.5%	[目標値] 84,700 [実績値] 82,926 〈達成率〉 97.9%	[目標値] 83,700 [実績値] 72,484 〈達成率〉 86.6%	[目標値] 81,500	A	A	<b>継続</b>  (理由) 臨床及び食品検査の実施は、市民の健康と安全の確保に寄与しており、必要な事業である。

## 6-2 快適生活の基盤づくり

No.	事務事業名	事業実施課	事業区分	事業概要	財源	概算コスト(単位:千円)			
						26年度	27年度	28年度	29年度
1	道路、橋りょうの整備	建設局 道路建設課 道路維持課 谷山建設課	社会基盤・都市施設基盤	○事業開始年度 昭和42年度  【概要】 交通流の円滑化、交通安全の確保を図るため、道路・橋りょうの整備を行う。また、老朽化した道路・橋りょうの維持修繕を行う。 【対象者】－ 【具体的な活動内容】 ・幹線道路整備事業、生活道路整備事業、側溝整備事業、舗装新設改良事業、道路災害防止事業、地方道路等整備事業、辺地対策道路整備事業、半島振興対策道路整備事業、石油貯蔵施設地対策道路整備事業、道路維持事業、橋りょう維持事業	国補助	[概算コスト] 5,166,762  (内訳) ・決算額 4,505,448 ・人件費 661,314 (85.43人)	[概算コスト] 4,319,431  (内訳) ・決算額 3,688,049 ・人件費 631,382 (80.76人)	[概算コスト] 4,311,353  (内訳) ・決算額 3,720,790 ・人件費 590,563 (76.31人)	[概算コスト] 4,685,968  (内訳) ・予算額 4,098,603 ・人件費 587,365 (76.45人)
2	浄化槽整備補助事業	環境局 環境保全課	助成・育成	○事業開始年度 昭和63年度  【概要】 生活排水による河川等の水質汚濁防止と生活環境の保全を図るため、単独処理浄化槽や汲り便槽から合併処理浄化槽への転換に対し補助金を交付する。 【対象者】 公共下水道事業計画区域以外の地域で、既存の住宅又は集会施設に浄化槽を設置する者 【具体的な活動内容】 ・既存の住宅又は集会施設で、単独処理浄化槽や汲り便槽から合併処理浄化槽への転換に対して設置費用の一部を助成する。	国・県補助	[概算コスト] 192,243  (内訳) ・決算額 176,606 ・人件費 15,637 (2.02人)	[概算コスト] 200,630  (内訳) ・決算額 184,838 ・人件費 15,792 (2.02人)	[概算コスト] 159,998  (内訳) ・決算額 144,365 ・人件費 15,633 (2.02人)	[概算コスト] 173,454  (内訳) ・予算額 159,317 ・人件費 14,137 (1.84人)
3	省エネルギー技術導入事業	水道局 下水道建設課	社会基盤・都市施設基盤	○事業開始年度 平成22年度  【概要】 下水道施設にかかる維持管理費や環境負荷の低減を図るため、下水処理場や中継ポンプ場に高効率型の設備等を導入する。 【対象者】－ 【具体的な活動内容】 ・老朽化した処理場やポンプ場の設備更新に合わせて、高効率型の設備を計画的に導入する。	国補助	[概算コスト] 173,073  (内訳) ・決算額 158,210 ・人件費 14,863 (1.92人)	[概算コスト] 23,180  (内訳) ・決算額 15,675 ・人件費 7,505 (0.96人)	[概算コスト] 0  (内訳) ・決算額 0 ・人件費 0 (0.00人)	[概算コスト] 145,355  (内訳) ・予算額 123,228 ・人件費 22,127 (2.88人)
4	分譲マンションアドバイザー派遣事業	建設局 建築指導課	助成・育成	○事業開始年度 平成24年度  【概要】 分譲マンションの管理組合からの管理運営や大規模修繕、建替、耐震改修などの相談に対応するため、専門的な知識を有するマンションアドバイザーを派遣する。 【対象者】 マンション管理組合等 【具体的な活動内容】 ・マンション管理組合からの相談内容に応じて、専門的な知識を有するマンションアドバイザーを派遣する。(2時間程度/回) アドバイザー：弁護士、一級建築士、マンション管理士	国補助	[概算コスト] 713  (内訳) ・決算額 403 ・人件費 310 (0.04人)	[概算コスト] 727  (内訳) ・決算額 414 ・人件費 313 (0.04人)	[概算コスト] 701  (内訳) ・決算額 391 ・人件費 310 (0.04人)	[概算コスト] 775  (内訳) ・予算額 468 ・人件費 307 (0.04人)
5	優良賃貸住宅供給促進事業	建設局 住宅課	助成・育成	○事業開始年度 平成8年度  【概要】 高齢者世帯など居住の安定性に特に配慮が必要な世帯に対応するため、サービス付き高齢者向け住宅に対する建設費の一部補助や、既存の地域優良賃貸住宅等への家賃補助を行う。 【対象者】 住宅建設を行う事業者 【具体的な活動内容】 ・「サービス付き高齢者向け住宅」の建設を行う事業者に対する建設費の一部を補助 ・既存の地域優良賃貸住宅等への家賃対策補助	国補助	[概算コスト] 79,833  (内訳) ・決算額 77,278 ・人件費 2,555 (0.33人)	[概算コスト] 12,190  (内訳) ・決算額 9,610 ・人件費 2,580 (0.33人)	[概算コスト] 64,027  (内訳) ・決算額 61,318 ・人件費 2,709 (0.35人)	[概算コスト] 11,061  (内訳) ・予算額 8,372 ・人件費 2,689 (0.35人)
6	空き家等対策事業	建設局 建築指導課	助成・育成	○事業開始年度 平成25年度  【概要】 安心快適な住環境づくりを促進するため、老朽化又は管理されないまま放置され、周辺に悪影響を及ぼすおそれのある空き家等について、空家法や条例に基づく指導等を行うほか、空家解体の経費の一部を補助する。 【対象者】 空き家等所有者 【具体的な活動内容】 ・管理不全な空き家等に対して、法及び条例に基づく助言・指導等を行う。 ・危険空き家の解体に対して補助する。	国補助	[概算コスト] 15,335  (内訳) ・決算額 5,117 ・人件費 10,218 (1.32人)	[概算コスト] 17,343  (内訳) ・決算額 7,023 ・人件費 10,320 (1.32人)	[概算コスト] 17,937  (内訳) ・決算額 7,722 ・人件費 10,215 (1.32人)	[概算コスト] 18,211  (内訳) ・予算額 8,069 ・人件費 10,142 (1.32人)



## 6-2 快適生活の基盤づくり

主な活動指標					主な成果指標					一次評価結果	二次評価結果	評価理由
指標名	26年度	27年度	28年度	29年度	指標名	26年度	27年度	28年度	29年度			
整備取組路線数 (工事、委託、用地取得又は補償を実施した路線数) (単位:路線)	[目標値] 164 [実績値] 155 〈達成率〉 94.5%	[目標値] 132 [実績値] 130 〈達成率〉 98.5%	[目標値] 139 [実績値] 135 〈達成率〉 97.1%	[目標値] 144	整備路線数 (工事を実施した路線数) (単位:路線)	[目標値] 102 [実績値] 94 〈達成率〉 92.2%	[目標値] 95 [実績値] 93 〈達成率〉 97.9%	[目標値] 94 [実績値] 91 〈達成率〉 96.8%	[目標値] 91	A	A	<b>継続</b>  (理由) 道路・橋りょうの整備や維持修繕を行うことは、交通流の円滑化や交通安全の確保、産業経済の振興発展を図るため、必要である。
合併処理浄化槽設置補助申請件数 (単位:件)	[目標値] 370 [実績値] 331 〈達成率〉 89.5%	[目標値] 350 [実績値] 354 〈達成率〉 101.1%	[目標値] 300 [実績値] 266 〈達成率〉 88.7%	[目標値] 290	補助区域内の合併処理浄化槽設置比率 (単位:%)	[目標値] 67.5 [実績値] 67.5 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 68.5 [実績値] 68.7 〈達成率〉 100.3%	[目標値] 69.5 [実績値] 69.6 〈達成率〉 100.1%	[目標値] 70.4	A	A	<b>継続</b>  (理由) 合併処理浄化槽の設置を促進することにより、生活排水による河川等の水質汚濁防止と生活環境の保全を図るために必要な事業である。
工事件数 (単位:件)	[目標値] 2 [実績値] 2 〈達成率〉 100.0%	[目標値]	[目標値]	[目標値] 3	下水道施設にかかる維持管理費や環境負荷の低減	[目標値]	[目標値]	[目標値]	[目標値]	A	A	<b>継続</b>  (理由) 老朽化した設備の更新時に高効率型の機器の導入を行うことにより、下水道施設にかかる維持管理費や環境負荷の低減を図るため、必要な事業である。
派遣回数 (単位:件)	[目標値] 25 [実績値] 24 〈達成率〉 96.0%	[目標値] 25 [実績値] 23 〈達成率〉 92.0%	[目標値] 25 [実績値] 23 〈達成率〉 92.0%	[目標値] 25	相談解決件数 (単位:%)	[目標値] 24 [実績値] 24 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 23 [実績値] 23 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 23 [実績値] 23 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 25	A	A	<b>継続</b>  (理由) 管理組合を支援することで、自立的運営や適切な管理が行われるとともに、良質な住宅ストックの形成と市街地環境の向上を図るため、必要である。
地域優良賃貸住宅(サービス付き)認定戸数 (単位:戸)	[目標値] 40 [実績値] 0 〈達成率〉 0.0%	[目標値] 35 [実績値] 50 〈達成率〉 142.9%	[目標値] 20 [実績値] 0 〈達成率〉 0.0%	[目標値] 20	サービス付き高齢者向け住宅登録戸数 (単位:戸)	[目標値] 60 [実績値] 49 〈達成率〉 81.7%	[目標値] 55 [実績値] 159 〈達成率〉 289.1%	[目標値] 40 [実績値] 27 〈達成率〉 67.5%	[目標値] 40	A	A	<b>継続</b>  (理由) 優良な民間賃貸住宅のストックの形成に加え、高齢者世帯等に対する、良質で比較的低廉な賃貸住宅の供給を促進するため、必要である。
空き家等に関する相談対応件数 (単位:件)	[目標値] 180 [実績値] 180 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 266 [実績値] 266 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 247 [実績値] 247 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 247	危険空き家の解体への補助件数 (単位:件)	[目標値] 20 [実績値] 20 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 24 [実績値] 26 〈達成率〉 108.3%	[目標値] 30 [実績値] 29 〈達成率〉 96.7%	[目標値] 30	A	A	<b>継続</b>  (理由) 管理不全な空き家等への適切な助言・指導や危険空き家解体への補助等により、災害の未然防止や市民の生命、財産の保護を図り、安心快適な住環境づくりを促進するため、必要である。

## 6-2 快適生活の基盤づくり

No.	事務事業名	事業実施課	事業区分	事業概要	財源	概算コスト(単位:千円)			
						26年度	27年度	28年度	29年度
7	安全安心住宅ストック支援事業	建設局 建築指導課	助成・育成	<p>○事業開始年度 平成27年度</p> <p>【概要】 住宅の安全性を確保し、良質なストックの形成を図るとともに、子育て・高齢者等世帯の安心な住まいづくりを支援するため、住宅の耐震化やリフォームに要する費用の一部を補助する。</p> <p>【対象者】 住宅の所有者等</p> <p>【具体的な活動内容】 ・住宅の耐震診断、耐震改修に要する費用や、子育て・高齢者等世帯の住宅リフォームに要する費用の一部を補助する。 ・空家の活用や県外からの移住者が行うリフォームには補助の上乗せを行う。</p>	国補助	[概算コスト] (内訳) ・決算額 ・人件費	[概算コスト] (内訳) ・決算額 ・人件費	[概算コスト] (内訳) ・決算額 ・人件費	[概算コスト] (内訳) ・予算額 ・人件費
						112,115 100,466 11,649 (1.49人)	121,510 109,979 11,531 (1.49人)	118,021 106,573 11,448 (1.49人)	
8	公共建築物ストックマネジメント事業	建設局 建築課	施設維持・管理	<p>○事業開始年度 平成17年度</p> <p>【概要】 建築物の機能維持による市民サービスの確保、施設の長寿命化、維持保全コストの縮減と平準化を図るため、中長期の視点に立った計画的で効率的な維持保全を行う。</p> <p>【対象者】 -</p> <p>【具体的な活動内容】 ・計画的・効率的な維持保全(既存公共建築物の保全計画作成) ・日常の適正な維持管理(日常点検に対する支援、協力) ・施設情報の一元化と保全情報の提供(保全ニュース等)</p>	市単	[概算コスト] (内訳) ・決算額 ・人件費	[概算コスト] (内訳) ・決算額 ・人件費	[概算コスト] (内訳) ・決算額 ・人件費	[概算コスト] (内訳) ・予算額 ・人件費
						48,555 18,830 29,725 (3.84人)	40,546 10,525 30,021 (3.84人)	35,442 5,724 29,718 (3.84人)	38,612 9,109 29,503 (3.84人)
9	橋りょう長寿命化事業	建設局 道路維持課 道路建設課 谷山建設課	施設維持・管理	<p>○事業開始年度 平成23年度</p> <p>【概要】 道路網の安全性・信頼性を確保するとともに、修繕費用の縮減及び平準化を図るため、橋りょう長寿命化修繕計画に基づき、橋りょうの予防的・計画的な修繕を行う。</p> <p>【対象者】 -</p> <p>【具体的な活動内容】 ・橋りょう長寿命化修繕計画に基づき、平成32年度までに213橋の修繕及び全橋りょう644橋の定期的な点検(5年に1回)を行う。</p>	国補助	[概算コスト] (内訳) ・決算額 ・人件費	[概算コスト] (内訳) ・決算額 ・人件費	[概算コスト] (内訳) ・決算額 ・人件費	[概算コスト] (内訳) ・予算額 ・人件費
						248,715 224,640 24,075 (3.11人)	332,540 308,930 23,610 (3.02人)	448,254 416,679 31,575 (4.08人)	654,707 625,204 29,503 (3.84人)

## 6-2 快適生活の基盤づくり

主な活動指標					主な成果指標					一次評価結果	二次評価結果	評価理由
指標名	26年度	27年度	28年度	29年度	指標名	26年度	27年度	28年度	29年度			
補助件数 (単位:件)	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] 445 [実績値] 435 <達成率> 97.8%	[目標値] 465 [実績値] 479 <達成率> 103.0%	[目標値] 415	リフォーム補助に対する満足者の割合 (単位:%)	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] 100 [実績値] 91.9 <達成率> 91.9%	[目標値] 100 [実績値] 91.8 <達成率> 91.8%	[目標値] 100	A	B	<b>見直し</b>  (理由) 住宅の耐震化や長寿命化、質の向上とともに、子育て・高齢者等世帯の住環境の改善を図るため必要ではあるが、リフォーム補助は、一定の成果が得られていることから、必要性も含めた制度のあり方を見直すべきである。
保全計画作成棟数 (単位:棟)	[目標値] 88 [実績値] 88 <達成率> 100.0%	[目標値] 50 [実績値] 50 <達成率> 100.0%	[目標値] 53 [実績値] 53 <達成率> 100.0%	[目標値] 43	改修等実施棟数 (単位:棟)	[目標値] 67 [実績値] 64 <達成率> 95.5%	[目標値] 49 [実績値] 49 <達成率> 100.0%	[目標値] 45 [実績値] 38 <達成率> 84.4%	[目標値] 65	A	A	<b>継続</b>  (理由) 公共施設等総合管理計画に基づき、公共建築物の計画的・効率的な維持保全を推進することは、市民サービスの確保や施設の長寿命化、維持保全コストの縮減と平準化を図るため、必要である。
点検を行った橋りょう数 (単位:橋)	[目標値] 149 [実績値] 149 <達成率> 100.0%	[目標値] 210 [実績値] 208 <達成率> 99.0%	[目標値] 147 [実績値] 152 <達成率> 103.4%	[目標値] 81	修繕を行った橋りょう数 (単位:橋)	[目標値] 8 [実績値] 8 <達成率> 100.0%	[目標値] 7 [実績値] 5 <達成率> 71.4%	[目標値] 14 [実績値] 9 <達成率> 64.3%	[目標値] 16	A	A	<b>継続</b>  (理由) 橋りょうの計画的な維持保全を推進し、道路網の安全性・信頼性を確保するとともに、修繕費用の縮減及び平準化を図るため、必要である。

### 6-3 市民活動を支える交通環境の充実

No.	事務事業名	事業実施課	事業区分	事業概要	財源	概算コスト(単位:千円)			
						26年度	27年度	28年度	29年度
1	東西幹線・南北幹線道路の整備促進事業	建設局 街路整備課	社会基盤・都市施設基盤	○事業開始年度 平成5年度  【概要】 鹿児島東西・南北幹線道路の早期整備を図るため、民間団体等と一体となって、国等に対する要望活動等を幅広く展開する。 【対象者】－ 【具体的な活動内容】 ・市、市議会をはじめ経済団体、運輸団体等の民間団体を含む23団体で構成する「鹿児島東西・南北幹線道路建設促進期成会」において、国・県への要望活動を行う。	市単	[概算コスト] 5,343  (内訳) ・決算額 698 ・人件費 4,645 (0.60人)	[概算コスト] 5,689  (内訳) ・決算額 607 ・人件費 5,082 (0.65人)	[概算コスト] 5,641  (内訳) ・決算額 611 ・人件費 5,030 (0.65人)	[概算コスト] 5,238  (内訳) ・予算額 628 ・人件費 4,610 (0.60人)
2	鹿児島港新港区の再整備促進	建設局 都市計画課	社会基盤・都市施設基盤	○事業開始年度 平成23年度  【概要】 フェリー利用者の安全性の確保及び荷役作業の効率化等を図るため、国及び港湾管理者の県が施行する新港区の整備に対し、事業費の一部を負担する。 【対象者】－ 【具体的な活動内容】 ・整備促進に向けた意見交換、港湾負担金支出に伴う関係機関との協議、調整など 事業名:鹿児島港新港区複合一貫輸送ターミナル改良事業 事業期間:平成23～30年度・事業費:114億円	市単	[概算コスト] 126,584  (内訳) ・決算額 124,881 ・人件費 1,703 (0.22人)	[概算コスト] 170,607  (内訳) ・決算額 168,887 ・人件費 1,720 (0.22人)	[概算コスト] 60,166  (内訳) ・決算額 58,463 ・人件費 1,703 (0.22人)	[概算コスト] 112,610  (内訳) ・予算額 110,920 ・人件費 1,690 (0.22人)
3	街路事業の推進	建設局 街路整備課 谷山都市整備課	社会基盤・都市施設基盤	○事業開始年度 昭和45年度  【概要】 交通の円滑化を図るため、国・県道等を結ぶ幹線道路や周辺団地から市街地中心部へのアクセス機能を有する都市内幹線道路を整備する。 【対象者】－ 【具体的な活動内容】 ・街路事業として都市計画道路の事業認可手続き、用地取得、工事等を行う。(鼓川通線、宇宿広木線、谷山支所前通線)	国補助	[概算コスト] 969,690  (内訳) ・決算額 934,623 ・人件費 35,067 (4.53人)	[概算コスト] 1,137,481  (内訳) ・決算額 1,103,082 ・人件費 34,399 (4.40人)	[概算コスト] 781,221  (内訳) ・決算額 751,426 ・人件費 29,795 (3.85人)	[概算コスト] 872,801  (内訳) ・予算額 842,223 ・人件費 30,578 (3.98人)
4	交通安全施設整備事業	建設局 道路建設課 谷山建設課 街路整備課	社会基盤・都市施設基盤	○事業開始年度 昭和44年度  【概要】 市民の安全と交通流の円滑化に寄与するため、交通事故が多発している道路その他緊急に交通の安全を確保する必要がある道路について、歩道設置や道路反射鏡等の交通安全施設の整備を行う。 【対象者】－ 【具体的な活動内容】 ・交差点改良 ・視距改良 ・歩道設置 ・路肩改良等	国補助	[概算コスト] 1,222,895  (内訳) ・決算額 1,159,109 ・人件費 63,786 (8.24人)	[概算コスト] 897,531  (内訳) ・決算額 838,114 ・人件費 59,417 (7.60人)	[概算コスト] 805,186  (内訳) ・決算額 751,477 ・人件費 53,709 (6.94人)	[概算コスト] 928,039  (内訳) ・予算額 876,102 ・人件費 51,937 (6.76人)
5	谷山地区連続立体交差事業	建設局 谷山都市整備課	社会基盤・都市施設基盤	○事業開始年度 平成19年度  【概要】 都市生活の安全性・快適性の向上を図るため、鉄道の高架化により踏切を除却するとともに、除却した箇所を道路整備や高架下等の整備を行う。 【対象者】－ 【具体的な活動内容】 ・鉄道高架化による踏切除却(15箇所) ・工事区間:3,140m 高架区間:2,725m ・高架下等の整備(駐輪場、遊歩道、自転車道等)	国補助	[概算コスト] 2,384,936  (内訳) ・決算額 2,352,269 ・人件費 32,667 (4.22人)	[概算コスト] 5,576,516  (内訳) ・決算額 5,534,846 ・人件費 41,670 (5.33人)	[概算コスト] 906,844  (内訳) ・決算額 864,976 ・人件費 41,868 (5.41人)	[概算コスト] 699,237  (内訳) ・予算額 658,594 ・人件費 40,643 (5.29人)
6	東白浜～黒神口間バス運行負担金	企画財政局 交通政策課	その他	○事業開始年度 昭和61年度  【概要】 桜島地域の高免・黒神地区等の住民の交通手段の確保を図るため、市交通局が運行する東白浜～黒神口間代替バスに対し負担金を支出する。 【対象者】 地域住民 【具体的な活動内容】 市交通局へ運行負担金の支出	市単	[概算コスト] 19,655  (内訳) ・決算額 19,578 ・人件費 77 (0.01人)	[概算コスト] 19,130  (内訳) ・決算額 19,052 ・人件費 78 (0.01人)	[概算コスト] 20,035  (内訳) ・決算額 19,958 ・人件費 77 (0.01人)	[概算コスト] 20,117  (内訳) ・予算額 20,040 ・人件費 77 (0.01人)

### 6-3 市民活動を支える交通環境の充実

主な活動指標					主な成果指標					一次評価結果	二次評価結果	評価理由
指標名	26年度	27年度	28年度	29年度	指標名	26年度	27年度	28年度	29年度			
国等への要望活動の実施回数 (単位:回)	[目標値] 5 [実績値] 5 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 5 [実績値] 5 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 5 [実績値] 11 〈達成率〉 220.0%	[目標値] 5	鹿児島東西・南北幹線道路の早期整備の促進	[目標値] [実績値] 〈達成率〉	[目標値] [実績値] 〈達成率〉	[目標値] [実績値] 〈達成率〉	[目標値]	A	A	<b>継続</b>  (理由) 鹿児島東西・南北幹線道路の早期整備について、民間団体等と一体となって国等に対する要望活動等を行うことは、本市における幹線道路ネットワーク形成や、市街地の渋滞緩和を図るため、必要である。
国・県・市連絡会の実施回数 (単位:回)	[目標値] 2 [実績値] 2 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 2 [実績値] 2 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 2 [実績値] 2 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 2	事業の進捗率 (単位:%)	[目標値] 80 [実績値] 80 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 85 [実績値] 85 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 93 [実績値] 93 〈達成率〉 100.0%	[目標値]	G	G	<b>終了</b>  (理由) 新港区におけるフェリー利用者の安全性の確保及び荷役作業の効率化等を図るため、国及び港湾管理者の県が施行する鹿児島港新港区の整備に対し、事業費の一部を負担してきたが、30年度で整備が終了することから、本事業は終了とする。
都市内幹線道路整備換算延長 (単位:m)	[目標値] 176 [実績値] 242 〈達成率〉 137.5%	[目標値] 128 [実績値] 224 〈達成率〉 175.0%	[目標値] 175 [実績値] 144 〈達成率〉 82.3%	[目標値] 151	都市内幹線道路整備換算累計延長 (単位:m)	[目標値] 1,645 [実績値] 1,178 〈達成率〉 71.6%	[目標値] 1,645 [実績値] 1,402 〈達成率〉 85.2%	[目標値] 1,645 [実績値] 1,546 〈達成率〉 94.0%	[目標値] 1,645	A	A	<b>継続</b>  (理由) 都市内幹線道路を整備することは、市内に新たな道路ネットワークを形成し、交通の円滑化を図るため、必要である。
交差点改良と視距改良の取組路線数(工事、委託、用地取得又は補償を実施した路線数) (単位:路線)	[目標値] 46 [実績値] 44 〈達成率〉 95.7%	[目標値] 27 [実績値] 27 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 31 [実績値] 30 〈達成率〉 96.8%	[目標値] 20	交差点改良と視距改良の整備箇所数(工事を実施した箇所数) (単位:箇所)	[目標値] 18 [実績値] 19 〈達成率〉 105.6%	[目標値] 15 [実績値] 16 〈達成率〉 106.7%	[目標値] 11 [実績値] 11 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 7	A	A	<b>継続</b>  (理由) 交通事故が多発している道路等における歩道設置や道路反射鏡等の交通安全施設の整備により、安全で円滑な交通を確保し、市民の身体・生命を守るため、必要である。
踏切除却数 (単位:箇所)	[目標値]	[目標値] 15 [実績値] 15 〈達成率〉 100.0%	[目標値]	[目標値]	踏切設置箇所における交通量 上段自動車 (単位:台) 下段歩行者 (単位:人)	[目標値] [実績値] 〈達成率〉	[目標値] [実績値] 〈達成率〉	[目標値] 36,372 6,426 [実績値] 38,155 7,379 〈達成率〉 104.9% 114.8%	[目標値] 36,372 6,426	G	G	<b>終了</b>  (理由) 鉄道の高架化により都市生活の安全性・快適性の向上を図るとともに、高架下等の整備により、徒歩・自転車による交通結節点へのアクセス性の向上を図るため実施してきたが、31年度で整備が終了することから、本事業は終了とする。
バスの運行本数 (単位:便)	[目標値] 6,935 [実績値] 6,935 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 6,954 [実績値] 6,954 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 6,935 [実績値] 6,935 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 6,935	バスの利用者数 (単位:人)	[目標値] 7,677 [実績値] 7,677 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 7,062 [実績値] 7,062 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 6,607 [実績値] 6,607 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 6,607	B	B	<b>見直し</b>  (理由) ※外部評価報告書参照

### 6-3 市民活動を支える交通環境の充実

No.	事務事業名	事業実施課	事業区分	事業概要	財源	概算コスト(単位:千円)			
						26年度	27年度	28年度	29年度
7	桜島港フェリー施設整備事業	船舶局 船舶運航課	社会基盤・都市施設基盤	○事業開始年度 平成21年度 <b>【概要】</b> 交通結節点としての機能強化、及びフェリー利用者の利便性の向上を図るため、桜島港施設整備計画に基づき、桜島港フェリーターミナルの建設工事等を進める。 <b>【対象者】</b> - <b>【具体的な活動内容】</b> ・23年度:桜島港施設整備計画策定 ・28年度:第4バース乗降施設建設着手 ・29年度:新ターミナル完成予定 ・30年度:第2、3バース乗降施設建設着手予定 ・31年度:事業完了予定	国補助	[概算コスト] 44,568 (内訳) ・決算額 7,179 ・人件費 37,389 (4.83人)	[概算コスト] 419,689 (内訳) ・決算額 374,110 ・人件費 45,579 (5.83人)	[概算コスト] 1,325,858 (内訳) ・決算額 1,280,740 ・人件費 45,118 (5.83人)	[概算コスト] 1,072,115 (内訳) ・予算額 1,027,323 ・人件費 44,792 (5.83人)
8	自転車等の放置防止対策及び駐車場等管理運営事業	建設局 道路管理課	社会基盤・都市施設基盤	○事業開始年度 平成8年度 <b>【概要】</b> 道路・歩道・公共の場所等における自転車等の放置の防止に努め、交通の円滑化及び良好な生活環境の確保を図るため、自転車等駐車場の管理運営及び放置自転車等の指導撤去等を行う。 <b>【対象者】</b> 市民 <b>【具体的な活動内容】</b> ・自転車等駐車場の管理運営 ・放置自転車等に対する指導、撤去	市単	[概算コスト] 169,285 (内訳) ・決算額 153,803 ・人件費 15,482 (2.00人)	[概算コスト] 170,001 (内訳) ・決算額 154,365 ・人件費 15,636 (2.00人)	[概算コスト] 194,787 (内訳) ・決算額 179,309 ・人件費 15,478 (2.00人)	[概算コスト] 204,671 (内訳) ・予算額 189,305 ・人件費 15,366 (2.00人)

### 6-3 市民活動を支える交通環境の充実

主な活動指標					主な成果指標					一次評価結果	二次評価結果	評価理由
指標名	26年度	27年度	28年度	29年度	指標名	26年度	27年度	28年度	29年度			
事業進捗 (事業費ベース)  (単位:千円)	[目標値] 8,369  [実績値] 7,179  <達成率> 85.8%	[目標値] 374,110  [実績値] 374,110  <達成率> 100.0%	[目標値] 1,275,480  [実績値] 1,275,480  <達成率> 100.0%	[目標値] 1,066,950	ターミナルの機能強化、フェリー利用者の利便性の向上	[目標値]   [実績値]   <達成率>	[目標値]   [実績値]   <達成率>	[目標値]   [実績値]   <達成率>	[目標値]   [実績値]   <達成率>	G	G	<b>終了</b>  (理由) 利用者の利便性の向上を図るとともに、フェリーの安全・快適な運航を提供するために施設整備を実施してきたが、31年度で整備が終了することから、本事業は終了とする。
放置禁止区域内(天文館地区・中央駅地区)における放置自転車等の撤去台数  (単位:件)	[目標値] 2,550  [実績値] 1,972  <達成率> 129.3%	[目標値] 2,550  [実績値] 1,718  <達成率> 148.4%	[目標値] 2,550  [実績値] 1,416  <達成率> 180.1%	[目標値] 2,550	放置禁止区域内(天文館地区・中央駅地区)における自転車等駐車場の利用者数  (単位:人)	[目標値] 1,477,500  [実績値] 1,415,155  <達成率> 95.8%	[目標値] 1,477,500  [実績値] 1,301,233  <達成率> 88.1%	[目標値] 1,477,500  [実績値] 1,319,360  <達成率> 89.3%	[目標値] 1,477,500	A	A	<b>継続</b>  (理由) 道路・歩道・公共の場所等における自転車等の放置の防止に努め、交通の円滑化及び良好な生活環境の確保を図るため、必要である。